



70th

沼田市市制施行 70 周年記念誌
70 年のあゆみ

1954 → 2024



市制施行 70 周年を迎えて

沼田市長

星 野 稔



美しい山々に囲まれた私たちのまち沼田市は、本年度市制施行70周年並びに水道事業100周年を迎えました。本市は、昭和29年の市制施行以来、これまで数多くの方々のたゆまぬ努力により着実に歩みを進め、平成17年2月の市村合併を経て新生沼田市となった後も、引き続き群馬県北部における政治、経済、文化の中心として発展してまいりました。

現在、加速度的に進行する少子高齢化、物価の上昇に伴う市民生活への影響など、本市を取り巻く状況もめまぐるしく移り変わっています。地球温暖化といった環境問題にも目を背けることはできません。こういった、さまざまな課題を解決し、未来への適切な投資を行うことで、将来にわたり市民が心豊かに暮らし、幸せを実感できるまちづくりを進めてまいります。

この度、市制施行70周年を記念して、これまでの歩みを写真で振り返る記念誌を作成しました。先人各位の築き上げた歩みを振り返り、本市への愛着、誇りを新たにしていただければ幸いです。

結びに、今日に至るまで沼田市の発展にご尽力いただいた皆さまへ、深い敬意と心からの謝意を表しますとともに、今後も引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



市制施行 70 周年を祝して

沼田市議会議長

中村 浩二



市制施行70周年並びに水道事業100周年の記念すべき節目を迎えたことに、議会を代表し、心よりお喜び申し上げます。70年という歳月は、先人の皆さまがたゆまず紡いできた賜であります。ここに市政発展のためにご尽力いただきました先輩各位、市民の皆さまに深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

昨今、感染症や世界的な紛争の影響による物価の高騰など暗い話題が多い中、これまでのたゆまぬ努力が結実し、活力あふれる年になることを願ってやみません。

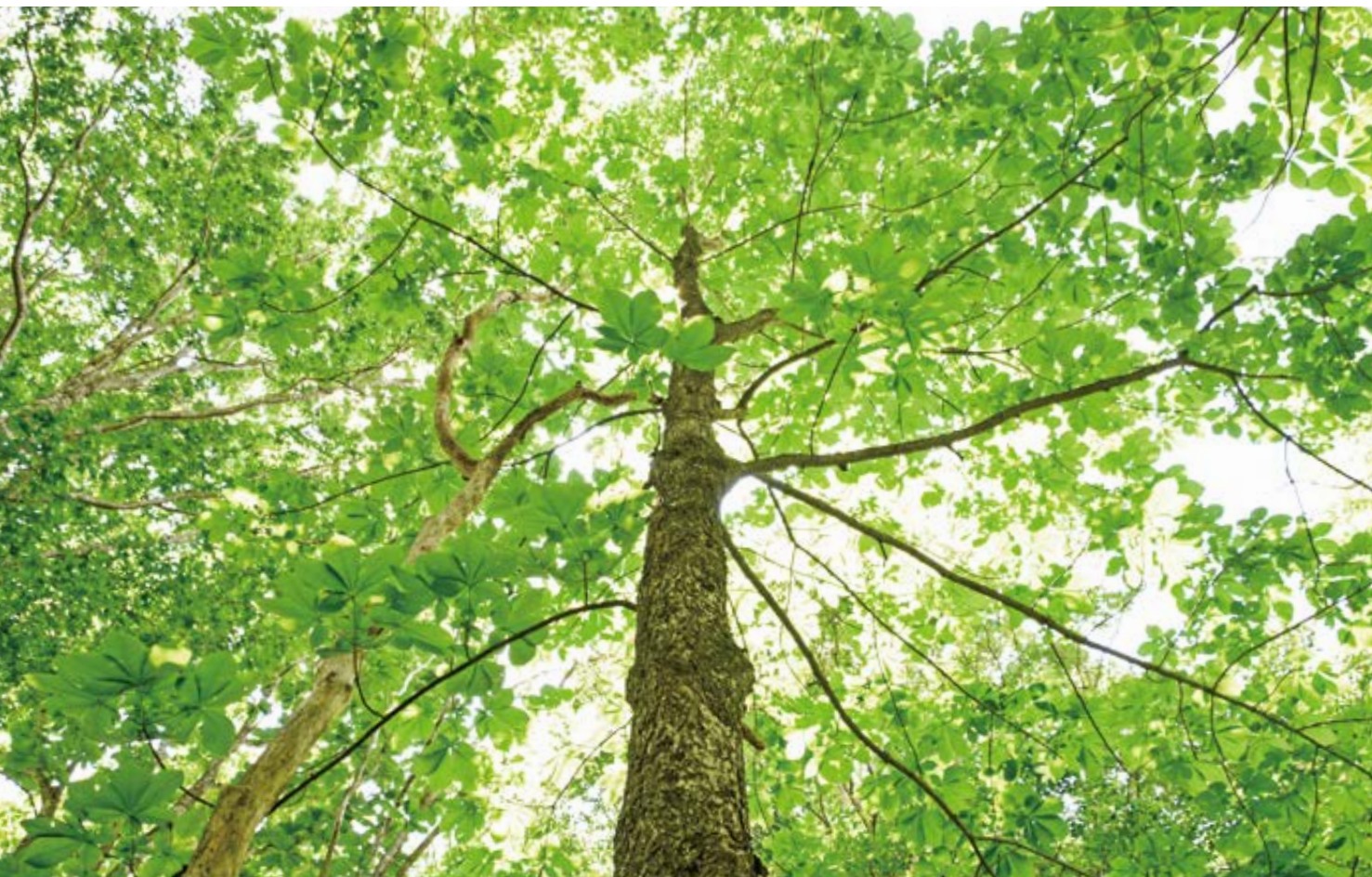
現在本市においては、浄水場の更新などのインフラ整備や企業誘致など多くの事業を進めております。10年後、20年後、未来の子どもたちのために、今私たちが何をすべきか、何を残せるのか、慎重に考えていかなければならない時期に差し掛かっております。将来にわたって地域が発展し続けるために、対話を重ね、よりよい未来を築いていくことが私たちに求められており、市制施行70周年という節目は、私たちがその責任を再確認するよい機会でもあります。

市民参加の推進により、市民の皆さまが、健康で安全に暮らせるまちづくりに全力を尽くし、沼田市の持続可能な発展のため、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

昭和29年、 産声をあげた沼田市

昭和29年4月1日、沼田町、利南村、池田村、薄根村、川田村が合併し、市制を施行して沼田市が誕生しました。

それから、およそ51年後の平成17年2月13日、白沢村、利根村を編入し、現在の沼田市が誕生しました。



DATE 総面積 443.46km²
 標高約 250~2,000m
 面積の約 8 割が森林

1954
昭和 29 年

沼田町、利南村、池田村、薄根村、川田村が合併し、沼田市が誕生



2005
平成 17 年

白沢村、利根村を編入し、
 現在の沼田市が誕生



70年のあゆみ

1954-2024

昭和 29 年 - 令和 6 年



1954

昭和 29 年

沼田市	4 月	沼田町、利南村、池田村、薄根村、川田村が合併し沼田市誕生（人口 42,056 人）
		市庁舎開庁式を沼田小学校講堂で行う
		市初年度一般・特別会計予算が発足
		初の市議会を沼田小学校講堂で開催（百人議会）
		初代議長に金子安平さんが就任
	5 月	初代市長に細谷浅松さんが就任
		市社会福祉協議会が設立
	7 月	市公民館が完成
	8 月	市議会議員の定数が 5 選挙区 30 人に決まる
	9 月	広報「市政だより」第 1 号を発行
白沢村	10 月	第 1 回文化祭を開催
	11 月	第 1 回市民大運動会を開催
	12 月	消防団第 3 分団に消防ポンプ車配備
		工業統計調査が実施される



初市議会議場

沼田市の初議会は、旧 5 町村議員（合計 100 人）が新市議会議員として集まり、100 人議員と呼ばれました。



当時の沼田地方の主な産業のひとつであった利根シルク工場繰糸場



市制施行当時から昭和 39 年までの市役所庁舎

1955

昭和 30 年

沼田市	1 月	第 1 回市消防団出初式を沼田公園で開催
		第 1 回市民スキー大会を大穴スキー場で開催
	3 月	初代収入役に傳田彦七さんが就任
		初の市議会議員選挙が実施され、5 選挙区で市議 30 人決まる
		議長に近藤武治さんが就任
	5 月	赤痢が大流行（患者 236 人、保菌者 316 人）
	7 月	教育長に小林徳衛さんが就任
	8 月	公民館の機構と運営が定まり、旧 1 町 4 村の各公民館が本館・分館として新たに発足
		薄根中学校校舎と川田中学校屋内運動場が完成
	9 月	初代助役に金子安平さんが就任
白沢村		利南東小学校の校舎と講堂が完成
	10 月	国勢調査実施（人口 42,873 人）
		沼田公園内に完成した武道場の落成式を行う
	3 月	母子会が結成
		文化橋が完成
	4 月	平出簡易水道給水開始



利南東小学校校舎完成

5 町村合併に伴って、市内小学校の校舎の新築・改築が次々に行われました。



当時の利南支所



当時の池田支所



当時の薄根支所



当時の川田支所

1956

昭和 31 年

沼田市	3 月	ホップ栽培始まる
	4 月	沼田準看護婦学校が開校 市衛生協力会が発足
	5 月	「薄根の大クワ」が国の天然記念物に指定される 市新生活運動協議会誕生
	7 月	商業統計調査を実施
	8 月	上川田町で水防演習を実施
10 月	米の配給制度変わる	
	12 月	利根沼田伝染病院組合設立 滝坂道路開通
白沢村	7 月	白沢中学校が火災
利根村	9 月	東村、赤城根村が合併し、利根村誕生



5 月／天然記念物指定
の薄根の大クワ



特産物のホップ畑



七夕まつり（キネマ通り）

市内商店街で開催される恒例の七夕まつり。各商店の趣向を凝らした飾り付けが人気で、連日多くの人出でにぎわいました。

1957

昭和 32 年

沼田市	2 月	市営住宅が十三割に完成
	3 月	「沼田市都市計画税条例」を新設（32 年度より） 上水道第 2 期拡張事業完了
	4 月	結核健康診断と予防接種の実施。成績優秀により市が全国表彰受賞 「発知のヒガンザクラ」が県の天然記念物に指定される
	5 月	登山体育大会開催 有線放送開始 凍霜害発生
	6 月	佐山町国有林内に学校部分林の設定、第 1 回植樹
	7 月	市屠（と）場が完成
	10 月	商工祭、文化祭、農業祭の 3 部門からなる産業祭を開催
	11 月	第 1 回利根村産業共進会を開催
	12 月	第 1 回利根村産業共進会を開催
	12 月	第 1 回利根村産業共進会を開催
白沢村	2 月	白沢村酪農組合が創設
	4 月	白沢中学校の新校舎が建設
利根村	3 月	合併後第 1 回木炭品評会、出品 255 点
	5 月	本庁と支所を結ぶ連絡用自動車を購入
	11 月	第 1 回利根村産業共進会を開催



上水道第 2 期拡張事業完了

昭和 30 年、市内に集団赤痢が発生したことを機に、第 1 浄水場内の沈殿池、濾過池の増設と接合部の強化などを図った拡張工事が行われました。



戸鹿野橋で水泳教室を開く



5 月／登山体育大会開く

1958

昭和 33 年

沼田市	1 月	市消防団の改組。常備消防部を暫定的に設置
	2 月	沼田公園が都市計画公園に指定される
	3 月	沼田市都市計画街路決定 十王公園、榛名公園、天王公園が都市計画公園に指定される 戸鹿野町に初の簡易水道完成。その後各地に簡易水道完成
	4 月	市長選挙で高橋幸雄さんが当選
	5 月	池田小学校校舎増築、池田中学校校舎増築・体育館新築工事完成 池田小学校南分校と北分校を本校に統合
	7 月	沼田フィルハーモニーが市議会で演奏
	9 月	85 歳以上の高齢者 50 人に第 1 回敬老年金を贈呈 市議会に沼田ダム対策特別委員会設置
	10 月	常備消防部庁舎完成
	12 月	市議会議員選挙区制を廃止 池田中学校こども郵便局が大蔵大臣表彰受賞
白沢村	9 月	第 1 回村民運動会を開催
利根村	2 月	第 1 回家畜管理品評会を開催
	5 月	根利小中学校へき地集会室新築
	8 月	東小学校講堂にて成人式举行



常備消防部庁舎落成

旧沼田町第 6 分団を常備消防部と改称。庁舎は東倉内町に完成しました。



3 月／戸鹿野町に初めての簡易水道ができる



4 月／中町から上之町の市街地



5 月／細谷市長が退任、高橋新市長の誕生



沼田小学校の運動会

1959

昭和 34 年

沼田市	2 月	自転車防犯登録制実施 収入役に宮澤武市さんが就任
	3 月	全市同一選挙区で初の市議会議員選挙が行われ、市議 30 人が決まる。議長に柳原増蔵さんが就任 沼田東小学校校舎増築工事完成
	4 月	市役所機構改革。市長公室設置、連絡所を支所に改める
	5 月	奈良橋、金剛橋、蘭橋の架け替え工事完成
	6 月	三国トンネル開通
	7 月	沼田中学校にプール完成
	9 月	伊勢湾台風来襲
	10 月	市議会で沼田ダム建設反対の決議
	11 月	沼田音頭、沼田天狗ばやし発表会
	12 月	市制施行 5 周年記念式典を開催
白沢村	6 月	生枝簡易水道給水開始
利根村	4 月	多那小中学校へき地集会室新築
	7 月	平川公民館に季節保育所開設（43 年まで毎年開く）



市制施行 5 周年記念式典

12 月に市制施行 5 周年記念式典が行われました。



11 月／木彫天狗面完成



4 月／武道場で剣道大会開催

1960

昭和 35 年

沼田市	3 月	原新町に災害住宅完成 福祉年金支給開始
	4 月	助役に木嶋廣武さん、収入役に見城文一郎さんが就任 沼田中央線の一部完成
	5 月	全日本登山体育大会の閉会式を沼田公園で実施 升形小学校校舎増築工事完成
	7 月	市消防署が発足。救急業務スタート
	10 月	国勢調査実施（人口 42,919 人）
	12 月	横塚町と上小屋町の一部に上水道布設
利根村	3 月	大楊中島地区土地改良（開田）
	4 月	追貝幹部警察官派出所新築（利根、片品村共有）



5 月／升形小学校校舎増築工事完成



火鉢で暖まりながらの 1 月の市議会

昭和 34 年 3 月、全市同一選挙区での初の市議会議員選挙が行われ、市議 30 人が決まりました。写真は 35 年 1 月の市議会の様子です。



榛名町より見た沼田公園

1961

昭和 36 年

沼田市	3 月	恩田町に完成した衛生処理場が操業開始 上水道第 3 期拡張工事完了 戸鹿野町が新生活運動で全国表彰
	4 月	高校進学者に奨学資金の貸与開始 抛出制国民年金の実施 青少年問題協議会設置 十王公園に子ども遊園地完成
	5 月	季節保育所が 5 カ所で開設
	7 月	利南中学校増改築工事完成
	9 月	沼田公園に天狗堂完成
	12 月	国有乳牛委託事業開始
白沢村	7 月	白沢村商工会設立
利根村	5 月	利根村中央集会所開所式 老神温泉にて街灯完成
	8 月	境界変更。生越地区、昭和村に編入
	9 月	第 1 回村民野球大会を開催
	11 月	藺原ダム工事開始



し尿消化槽が完成

昭和初期のし尿処理は、農地へ戻して利用するのが大半でした。山間投棄など衛生的な問題が発生したため、市ではし尿処理場の建設に着手しました。



役牛による農作業風景



9 月／沼田公園に天狗堂完成

1962

昭和 37 年

沼田市	1 月	心配ごと相談所開設
	3 月	「交通安全都市宣言」を行う 特産物トマト契約栽培開始 沼田中学校に鉄筋 3 階建て校舎が完成
	4 月	体育指導委員 12 人を委嘱 市長に高橋幸雄さんが再選 横塚町に愛宕老人ホーム開設
	5 月	寺久保橋の架け替え工事完成 第 1 回母子福祉大会開催 沼田警察署が原新町に新築移転 利南東小学校にプール完成
	8 月	沼田東小学校にプール完成
	10 月	共同募金沼田市支会が全国表彰受賞
	11 月	最新式ゴミ収集車を導入
	12 月	市政だよりが 100 号に
白沢村	7 月	蓬田簡易水道給水開始
	9 月	農事有線放送開始
利根村	3 月	68 年ぶりに浮島観音へ本尊帰村
	4 月	東小学校平川分校が独立し平川小学校に 県立沼田高等学校武尊分校開校（伊香原）
	12 月	南郷へき地出張診療所完成



沼田警察署が新築移転

市の街路計画により、材木町にあった沼田警察署を原新町に新築移転。平成 11 年には、上原町に再度新築移転しました。



2 月／第 8 回市民スキー大会開催



1 月／市消防署。2 月には火災予防条例を制定



4 月／愛宕老人ホーム開所

1963

昭和 38 年

沼田市	3 月	「公明（明るい）選挙都市宣言」を行う 沼田小学校に鉄筋 3 階建て校舎完成
	4 月	原新町が東原新町と西原新町に分町 高橋場町に第二保育所開設 児童図書優良利用者表彰始まる 第 3 回市議会議員選挙。市議 30 人が決まる
	5 月	議長に金子安平さんが就任
	6 月	市庁舎の建設促進委員会設置
	7 月	寿大学開講 沼田小学校にプール完成 群馬県合同庁舎が東原新町に完成
	9 月	市内初の信号機が中町交差点に設置される 御馬出し通りが一方通行となる
	10 月	老人クラブ連合会が発足
	12 月	金精峠トンネル開通 小学 6 年生の修学旅行が市内合同になる
白沢村	4 月	高平簡易水道給水開始 白寿会が発足
	8 月	沼田大間々線開通
利根村	8 月	沼田大間々線開通
	11 月	東小学校園原分校校舎完成



小型消防ポンプ車購入

消防ポンプ車 2 台、救急車 1 台、予備車 1 台を配備し、消防力の充実を図りました。



市街地（本町通り）の様子



3 月／沼田小学校に鉄筋校舎完成



7 月／沼田小学校にプール完成



7 月／寿大学開講

1964

昭和 39 年

沼田市	1 月	都市計画街路中央線が全線開通
	2 月	升形小学校に屋内運動場完成
	3 月	市内 6 農協が合併し、沼田市農業協同組合が発足 旧庁舎跡に市庁舎建設工事起工（工費 1 億 1,262 万 4 千円）
	5 月	鐘楼取り壊し。寛永 11(1634)年の作で県重要文化財 薄根中学校に屋内運動場完成
	7 月	上水道第 4 期拡張事業開始 カラーテレビが市へ寄贈される
	10 月	上越線が沼田駅まで複線化 東京オリンピックの聖火ランナー 230 人 川田浦吉（近代五種）、金子宗平（円盤投げ） 両選手が東京オリンピックに出場 林道三峰線着工
	白沢村	9 月 白沢小学校屋内運動場完成
		12 月 「白澤村誌」を発刊
	利根村	3 月 平川小学校平滝分校廃校
		10 月 沼田警察署追貝駐在所新築 椎坂峠開通



沼田市出身の 2 選手が 東京オリンピックに出場

近代五種の川田浦吉選手、円盤投げの金子宗平選手が東京オリンピックに出場。市では歓迎慰労会を開催しました。



7 月／カラーテレビが市へ寄贈される



3 月／取り壊された市庁舎



3 月／新庁舎の起工式

1965

昭和 40 年

沼田市	1 月	市庁舎完成 第 1 回市民スケート大会開催
	3 月	沼田中学校に 12 教室、鉄筋 3 階建て校舎が完成 低開発地域工業開発促進地区の指定を受ける
	4 月	市章を制定（沼田をデザイン） 市制施行 10 周年・市庁舎落成記念式典を実施 三笠宮殿下ご夫妻がご来沼 横塚・佐山間のバス路線開通
	6 月	ひょう害（2 億円の被害）
	8 月	林道迦葉山線が開通
	10 月	国勢調査実施（人口 44,347 人）
	11 月	沼田郵便局新局舎が西倉内町に完成し、上之町から移転
	12 月	倉内線全線拡張、舗装工事が完成し開通式 NHK 沼田テレビ中継局が大峰山に開局 市営沼田スキー場オープン
	利根村	4 月 東小学校大原分校が独立し西小学校に
		9 月 菌原ダム完成
利根村	10 月	第 1 回村民体育大会を開催 金精峠開通



市制施行 10 周年記念式典

新市庁舎落成と合わせて行われた記念式典には 700 人あまりが参列。市内小中学校鼓笛隊パレードなど市を挙げての多彩な行事も催されました。



4 月／三笠宮殿下ご夫妻がご来沼



12 月／市営沼田スキー場オープン

1966

昭和 41 年

沼田市	2 月	初の市立幼稚園（榛名）が開園 市青少年育成連絡協議会が発足
	4 月	池田幼稚園開園 新市長に木村信作さんが当選
	5 月	静岡県下田町と姉妹都市締結調印式を沼田市庁舎で行う
	8 月	下川田町にごみ焼却場完成、処理能力 20 トン／日
	9 月	川田中学校を廃し、沼田西中学校が創立 台風 26 号来襲（1 億 6 千万円の被害）
	10 月	商工祭、農林祭、文化祭をあわせ、盛大に沼田まつりを開催
白沢村	9 月	白沢村保育所が開所
利根村	7 月	東農協に有線放送開局



9 月／台風 26 号来襲で被害額 1 億 6 千万円にのぼる



静岡県下田町と姉妹都市提携

5 月 7 日、沼田市議会議場に高橋幸雄沼田市長、石井基下田町長の双方代表が集い、姉妹都市締結の調印が行われました。



榛名幼稚園で初の運動会



2 月／青少年育成連絡協議会が発足

1967

昭和 42 年

沼田市	1 月	市議会に財政再建審査特別委員会を設置
	2 月	沼田市財政再建団体に指定。6 カ年で赤字解消へ、財政再建計画策定
	3 月	沼田中学校南校舎が完成
	4 月	薄根幼稚園開園 第 4 回市議会議員選挙。市議 30 人が決まる
	5 月	議長に生方高光さんが就任 西倉内警察官派出所が完成 沼田東小学校前に初の横断歩道橋
	7 月	助役に黒岩佐太夫さんが就任
	8 月	沼田西中学校校舎完成 新清水トンネル開通 原町と岡谷町に稚蚕共同飼育所が完成
白沢村	3 月	古語父分校が廃校
利根村	4 月	赤城根農協有線放送開局
	5 月	公募により村章を制定
	7 月	高戸谷警察官派出所竣工
	11 月	南郷小学校へき地集会室完成
	12 月	NHK の利根・片品 UHF 中継局開局



沼田西中学校の校舎完成

昭和 41 年 9 月、川田中学校と沼田中学校西分校の統合で沼田西中学校が開校。翌年 4 月から新校舎での授業が始まりました。



5 月／沼田東小学校前に初の横断歩道橋



5 月／沼田警察署西倉内警察官派出所が完成

1968

昭和 43 年

沼田市	1 月	下之町、鍛冶町で大火
	3 月	防火協力員制度新設
	4 月	東原新町が 3 つに分町され、桜町、上原町誕生
		市農業青年会議所が発足
	5 月	迦葉山部分林に明治百年記念植樹
		市交通対策協議会が発足
		大平恭子さんがなぎなた日本一に
	10 月	四釜橋架け替え工事完成
	11 月	久米民之助先生遺徳顕彰碑完成
		明治百年記念沼田歴史展開催
白沢村	8 月	白沢小中学校兼用プールが建設
	10 月	白沢小学校新校舎が完成
	12 月	学校給食センターが建設
利根村	3 月	利根村保育園（追貝）完成
	4 月	県立武尊高等学校独立
	10 月	交通指導員制度発足（10 人任命）



久米民之助先生遺徳顕彰碑完成

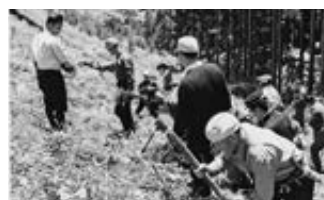
久米民之助先生が私財を投じて造営した沼田公園内に、遺徳顕彰碑が完成しました。



1 月／下之町、鍛冶町で大火事



4 月／市農業青年会議所が発足



5 月／迦葉山部分林に明治百年の記念植樹



10 月／四釜橋架け替え工事完成

1969

昭和 44 年

沼田市	1 月	第 1 回子どもカルタ大会（上毛かるた）開催
		沼田西中学校通学専用つり橋完成
		沼田西中学校屋内運動場完成
	3 月	高橋場・善桂寺間の農免道路完成
		上水道第 4 期拡張工事完了
	4 月	利南幼稚園が升形小学校に併設
		市庁舎屋上にサイレン新設
	5 月	市衛生協力会が全国表彰
		降霜で桑畑など被害総額 1 億 1 千万円
	7 月	収入役に林八さんが就任
	8 月	全国高校総合体育大会にご臨席の後、皇太子殿下ご夫妻ご来沼
		沼田高等学校、沼田女子高等学校が高校総体登山大会の優秀校に
		議長に金子安平さんが就任
	9 月	利根沼田広域市町村圏の指定を受ける
		第 1 回発明くふう展を開催
	12 月	薄根小学校校舎改築工事完成
白沢村	3 月	三牧分校が廃校
利根村	10 月	国道 120 号全面舗装開通
	11 月	南郷駐在所新築



皇太子殿下ご夫妻がご来沼

全国高等学校総合体育大会にご臨席したあと、皇太子明仁親王、美智子妃殿下が沼田市を訪問され、木村信作市長ら市民がお出迎えました。



3 月／高橋場・善桂寺間の農免道路完成



1 月／沼田西中学校通学専用つり橋完成

1970

昭和 45 年

沼田市	1 月	衛生処理場改良工事完成 破傷風予防接種を無料実施
	4 月	交通指導員制度発足。28 人を任命 新市長に堀江文夫さんが当選。市議会議員補欠選挙も実施 細谷浅松元市長逝去（85 歳）。初の市民葬（6 月 4 日）
	6 月	生方家住宅が国指定重要文化財に 升形小学校、沼田小学校で赤痢発生 県立沼田専修職業訓練校が下川田町に移転し開校
	7 月	利根沼田広域市町村圏振興整備組合が発足
	8 月	神社みこしが復活。沼田祇園祭から「沼田まつり祇園祭」へ
	10 月	国勢調査実施（人口 43,898 人） 沼田東小学校に交通安全教育センター完成 教育長に佐野金作さんが就任 交通安全祈願身代わり大天狗面が完成
	12 月	学校給食共同調理場完成 池田地区が山村振興地域に指定される
白沢村	7 月	白沢村公民館完成
利根村	3 月	第 1 回利根村婦人バレーボール大会開催
	4 月	過疎地域対策緊急措置法による地域指定



神社みこしが復活

8 月の「沼田祇園祭（おぎょん）」と 10 月の「沼田まつり商工祭」が統合した「沼田まつり祇園祭」（8 月 3、4、5 日）で、榛名神社・須賀神社の「あばれみこし」が復活しました。



6 月／初代市長細谷浅松さん逝去、初の市民葬

1971

昭和 46 年

沼田市	1 月	姉妹都市下田町が市制施行。下田市となる
	2 月	学校給食共同調理場が 8 校への給食を開始、全校で完全給食
	3 月	沼田魚菜卸売市場が坊新田町から上原町に移転
	4 月	心身障害児家庭奉仕事業始まる 老人医療助成制度始まる 利根沼田交通センターが東原新町に開所 第 5 回市議会議員選挙。市議 30 人が決まる 市政だよりが 200 号に
	5 月	議長に星野政治さんが就任
	6 月	助役に青池康之さんが就任 市子ども会連絡協議会が発足
	8 月	上越新幹線の路線発表 東京電力が玉原ダム建設計画を発表。玉原ダム対策委員会設置 沼田西中学校と升形小学校にプール完成 沼田中学校卓球部男子が全国優勝、市内をパレード 行政懇談会始まる
	9 月	第 1 回市民体育大会を開催
	10 月	都市計画審議会発足



沼田中学校卓球部男子が全国優勝

第 2 回全国中学校卓球選手権大会で全国優勝を果たした沼田中学校選手団は帰沼後、市内をパレードし、出迎えた市民の声援に応えました。



8 月／市内 10 会場で行政懇談会始まる

沼田市	11 月	市子ども会連絡協議会が発足
	12 月	第 1 回市特産物共進会を開催
利根村	6 月	第 1 回村民ハイキング（尾瀬登山）
	8 月	合併 15 周年記念事業を実施 「利根音頭」「利根はふるさと」制定発表

1972

昭和 47 年

沼田市	1 月	本市と白沢村、川場村、昭和村が共同で清掃施設組合を設立 下川田町に、3 番目の市立保育所として川田保育所を開設
	2 月	連合赤軍アジトが迦葉山で発見される
	3 月	湯舟橋完成 沼田市財政再建期間を 1 年早く解消
	4 月	母子寮新築 池田小学校東分校、川田小学校上川田分校をそれぞれ本校に統合
	5 月	降霜で大被害 市衛生協力が厚生大臣表彰 高橋幸雄元市長逝去（62 歳）
	6 月	群馬テレビ、NHK テレビの中継局完成
	8 月	交通安全祈願身代わり大天狗面が沼田まつりで天狗みこしとして初めて登場 薄根小学校、利南中学校にプール完成 沼田公園で県防災総合訓練を開催
	9 月	台風 20 号来襲で農作物に大被害
	11 月	「沼田の歌」レコード完成 学制発布百年記念式と記念講演会 第 1 回社会教育大会を開催



初めての天狗みこし

「交通安全祈願身代わり大天狗面」が天狗みこしとして初めて、沼田まつりに登場。50 人の女性に担がれた天狗みこしのあとに、千人踊りの長い列が続き、大いに人気を博しました。



1 月／川田小学校に隣接して川田保育所開設



8 月／県防災総合訓練に 1,200 人が参加

白沢村 9 月 白沢中学校体育館完成

利根村 3 月 福祉センター（みどり荘）完成

5 月 産業会館完成

1973

昭和 48 年

沼田市	1 月	沼田東小学校校舎改築工事完成 上原町に第三保育所完成
	2 月	沼田利根メディカルセンターが完成
	3 月	農村工業導入実施計画地域の指定を受ける
	4 月	第三保育所開所
	5 月	議長に阿部克己さんが就任
	6 月	国指定重要文化財「旧生方家住宅」を沼田公園内に移築
	9 月	川田小学校にプール完成
	10 月	重度身障者と幼児入院費が無料に 三笠宮寛仁殿下ご来沼 池田小学校にプール完成
	11 月	広域圏事業の文化会館（地下 1 階、地上 4 階）の工事着手
	12 月	石油危機広がる
白沢村	6 月	白沢小学校にプール完成
利根村	6 月	明治百年記念事業「利根村誌」を発刊



旧生方家住宅を沼田公園内に移築

昭和 45 年に国の重要文化財に指定された旧生方家住宅を沼田公園内に移築しました。



10 月／三笠宮寛仁殿下ご来沼

1974

昭和 49 年

沼田市	1 月	初のだるま市。本町通りが歩行者天国に 関越自動車道通過路線決まる
	4 月	市総合計画策定に着手 広域消防体制がスタート 清掃工場が白岩町に完成 白岩町に老人福祉センター完成 市長選で堀江文夫さんが再選 収入役に長谷川邦男さんが就任
	8 月	市制施行 20 周年で沼田まつりに初の歩行者 天国 沼田小学校に特別教室が完成 沼田高等学校定時制卓球部が全国優勝
	10 月	市制施行 20 周年・水道布設 50 周年記念式 典を開催 池田中学校と薄根中学校にプール完成（市 内全校に完成）
白沢村	4 月	「広報しらさわ」を発刊
利根村	1 月	利根村、優良町村表彰受賞（地域振興）
	6 月	第 2 次農業構造改善事業（追貝地区）スタート
	12 月	利根沼田広域消防東分署庁舎完成



沼田まつりが歩行者天国に

市制 20 周年を迎えたこの年、沼田まつりに歩行者天国を初導入。下之町から警察署までの大通りをお祭り広場として開放し、多彩な催し物が繰り広げられました。



10 月／市制施行 20 周年の記念式典



4 月／広域消防業務始まる

1975

昭和 50 年

沼田市	2 月	旧利根郡役所解体、市営駐車場に
	3 月	沼田東小学校体育館が完成
	4 月	市総合計画がスタート 沼須人形芝居 23 年ぶりに復活公演 第 6 回市議会議員選挙。市議 30 人が決まる
	5 月	議長に金谷六郎さんが就任
	6 月	市内に降ひょう（2 億 5 千万円の被害）
	7 月	白岩町に勤労青少年ホームが開館 関越自動車道対策協議会発足
	9 月	利根沼田文化会館が完成
	10 月	国勢調査実施（人口 45,255 人） 林道迦葉線（下り線）が完成 ナショナル木材工業女子ソフトボール部、三重国体で優勝
	12 月	林道三峰線開設工事完成 利南幼稚園の園舎完成
利根村	9 月	第 2 次農業構造改善事業（平川地区）スタート
	11 月	群馬テレビ民放テレビ利根・片品局開局



沼須人形芝居が復活

沼須人形芝居保存会が結成され、23 年ぶりに沼須人形芝居が公演されました。保存会は沼須人形あけぼの座として、現在に至っています。



10 月／林道迦葉線のテープカット



9 月／広域圏事業の一環として建設された利根沼田文化会館

1976

昭和 51 年

沼田市	1 月	関越自動車道の中心杭打設完了
	3 月	衛生センターが恩田町に完成 城堀川で大規模な市民清掃を実施 沼田小学校屋内運動場が完成 沼田城址など 24 件が市文化財に指定
	4 月	利根沼田地区交通無事故コンクールが始まる 池田小学校西分校を本校に統合 沼田小学校に林柳波詩碑完成 勤労青少年体育センターが完成
	5 月	市文化協会が設立
	7 月	新印鑑登録（手帳）制度がスタート
	8 月	市の機構改革。連絡所を廃し、地区公民館に改める
	9 月	金谷雅男さん十両昇進。本市から初の関取誕生
	10 月	環状線など都市計画道路決まる 冷害で農作物に被害（4 億 5 千万円）
	12 月	川田小学校統合校舎が完成
白沢村	8 月	盆踊り大会が始まる
利根村	4 月	根利一平川間、村営有償バス開始
	9 月	合併 20 周年記念式典を実施



関越自動車道建設開始

関越自動車道の路線測量のための一番杭打ちが行われました。一番杭は下久屋町の片品川右岸から月夜野町師に至る約 6.2 キロの中間点に打ち込まれました。



9 月／金谷さんが十両昇進、市内初の関取誕生



4 月／交通無事故コンクール始まる

1977

昭和 52 年

沼田市	3 月	上越線岩本駅南方で列車の脱線転覆事故 「市政だより」縮刷版を発刊 池田幼稚園の園舎完成 市議会に玉原対策特別委員会を設置
	4 月	川田小学校屋形原分校と岩本分校を本校に統合 上発知町せり出し廻り舞台が 30 年ぶりに公開
	5 月	第 1 回敬老号で佐渡へ 総合運動場に陸上競技場が完成 農協有線放送を廃止
	7 月	三峰山に駐車場が完成
	8 月	冷害で農作物に被害 献血運動 5 千人を突破
	10 月	新設の総合運動場で市民大運動会を開催 保健推進員 207 人を委嘱 利根沼田広域消防本部中央消防署の消防庁舎が完成
	11 月	総合運動場に野球場が完成
白沢村	3 月	村歌「白沢よいとこ」が完成
	8 月	創作館が建設
利根村	7 月	利根東部衛生施設組合発足
	12 月	第 1 回利根村文化祭開催



第 1 回敬老号で佐渡へ

高齢者の生きがい対策の一つとして、第 1 回敬老号列車が新潟県佐渡を訪ねました。参加者は 720 人で、両津市老人クラブとの交流も図られました。



5 月／総合運動場陸上競技場が完成



3 月／「市政だより」の縮刷版を発刊

1978

昭和 53 年

沼田市	2 月	第 1 回農業代表者大会開催
	3 月	川田公民館と池田公民館が完成
	4 月	沼田北小学校が開校 市長に堀江文夫さんが 3 選。市議会議員補 欠選挙も実施
	6 月	市政だよりが 300 号に
	7 月	夏休み中、市内小中学校のプールを一般開 放
	8 月	広域消防本部に初のはしご車導入 沼田公園テニスコートに夜間照明施設が完 成
	9 月	公共下水道事業に着手 地蔵橋の架橋工事着手
	11 月	第 1 回農業祭を開催
	12 月	上越新幹線の大清水トンネル貫通
白沢村	7 月	村民プールが完成
利根村	3 月	農民健康増進施設（体育館）完成
	6 月	利根東部衛生施設組合ごみ収集業務開始



公共下水道事業に着手

市では、県が行う利根川上流流域下水道整備計画に合わせ、関連下水道計画をスタートしました。



2 月／初の農業代表者大会を開く



8 月／初のはしご車を導入

1979

昭和 54 年

沼田市	1 月	生方たつへさんから古美術品と記念資料館 建設費が市へ寄贈される
	2 月	利南公民館完成
	3 月	沼田北小学校校舎完成。開校記念式を実施 4 階建ての市営住宅（東下原団地）が完成
	4 月	市議会議員選挙実施
	5 月	不燃物埋立地を下沼田町に新設 議長に川上貫一郎さんが就任 大相撲力士栃赤城関が夏場所で関脇に昇進
	8 月	発知ほ場整備事業着工 土岐家寄贈の武具や巻物を一般公開
	10 月	市制施行 25 周年を記念し、市の木「さくら」、 市の花「ききょう」制定 市土地開発公社を設立 沼田公園内に生方記念資料館が完成 第 1 回老人スポーツ大会を開催
	11 月	薄根小学校校舎改築工事完成
白沢村	3 月	白沢中学校新校舎完成
	8 月	田沢土地改良事業開始
	12 月	白沢小学校増築工事完成
利根村	6 月	利根沼田植樹祭（平川地区）開催
	12 月	家畜診療所完成（伊香原）



市の木「さくら」制定記念植樹

市制 25 周年を記念して、市の木、市の花を一般公募した結果、「さくら」と「ききょう」に決定。応募は 5,000 票を越えました。



10 月／第 1 回老人スポーツ大会を開催



3 月／沼田北小学校校舎が完成

1980

昭和 55 年

沼田市	2 月	米飯給食始まる
	3 月	薄根公民館完成
	4 月	国体室を新設
		市制施行 25 周年を記念し「市勢要覧」を全戸配布
	6 月	鐘楼再建へ建設委員会を設置
	7 月	上水道の管理棟が完成
	9 月	初の交通非常警報を発令
	10 月	国勢調査実施（人口 47,150 人）
		教育長に木村一郎さんが就任
		松くい虫被害が発生
利根村		第 1 回老人ゲートボール大会を開催
	11 月	沼田中学校校庭に夜間照明施設完成
	12 月	市役所北庁舎が完成
	6 月	役場新庁舎多目的研修集会施設落成式を実施
		村の木「いちい」、村の花「しゃくなげ」を制定
	9 月	第 1 回利根村敬老会を開催



米飯給食が始まる

市内の小中学校の給食に、月 2 回の割合で試験的に米飯給食が導入されました。



10 月／初の老人ゲートボール大会を開催



12 月／市役所北庁舎が完成

1981

昭和 56 年

沼田市	3 月	沼田家政高等専修学校が閉校
	4 月	「沼田の歌」の詩碑が完成
		公共下水道による下水処理がスタート
	5 月	議長に石田清六さんが就任
		市議会沼田ダム対策特別委員会を廃止
		沼田小学校、沼田中学校の校舎増改築工事完成
		凍霜害で農作物に被害
		関越自動車道建設地で大釜遺跡を発掘
	7 月	善桂寺町に薄根幼稚園の園舎完成
	8 月	下川田町に奥利根水質浄化センターが完成
	9 月	県防災総合訓練を沼田公園で実施
	10 月	利根沼田伝染病院組合が解散し、広域圏に統合
		広域圏救急医療事業がスタート
	11 月	榛名富士（飯島新一さん）が本市で 2 人目の関取昇進
	12 月	国際障害者年記念大会を開催
白沢村	2 月	栗生ダムが完成
	4 月	農民広場完成
利根村	5 月	凍霜害で農作物に大被害
	11 月	給食センター完成



「沼田の歌」詩碑が完成

広く市民に愛唱されている「沼田の歌」の詩碑が、市民の善意と協力で沼田公園内に完成しました。



7 月／薄根幼稚園の園舎完成



8 月／奥利根水質浄化センターが完成

1982

昭和 57 年

沼田市	2 月	関越トンネルが貫通 「グラフぬまた」創刊号を全戸配布
	4 月	市長に堀江文夫さんが4選 国体会場となる市民体育館が開館
	5 月	中央公民館が開館
	6 月	関東高等学校剣道大会を市民体育館で開催
	7 月	一般廃棄物最終処分場が佐山町に完成
	8 月	台風 10 号来襲（被害総額は 9 億 7 千万円） 沼田高等学校定時制卓球部が 2 度目の全国大会優勝 市政だよりが 400 号に
	9 月	台風 18 号来襲（6 億円の被害）
	10 月	市街地と川田地区を結ぶ地藏橋が完成 連続放火事件が発生
	11 月	上越新幹線が開通、上毛高原駅開業 利根沼田広域観光センターがオープン 玉原ダムが完成
白沢村	9 月	白沢小学校ほのぼの大運動会が始まる
利根村	4 月	赤城北面有料道路追貝バイパス（国道 120 号）開通
	8 月	台風 10 号、18 号（9 月）来襲（被害総額は 9 億 2 千万円）



上越新幹線、上毛高原駅開業

高速交通時代の幕開けを告げる上越新幹線が開業。上毛高原駅と駅前広場では、多くの郡市民により開業記念行事と祝賀行事が華やかに行われました。



9 月／台風 18 号の影響で、6 億円の被害発生



10 月／連続放火事件が発生

1983

昭和 58 年

沼田市	3 月	沼田のシンボル鐘楼を沼田公園内に復元 下久屋橋が開通
	4 月	新総合計画がスタート 第 8 回市議会議員選挙。市議 28 人が決まる
	5 月	議長に七五三木貢さんが就任
	6 月	降ひょう（3 億円の被害） 市全域約 1,500 カ所で植物生態調査を実施
	7 月	玉原高原にキャンプ場がオープン
	9 月	市民憲章を制定 玉原高原に勤労者野外活動施設が完成 岡谷大橋が完成
	10 月	昭和天皇が国体開会式に出席のため、ご来沼 あかぎ国体剣道競技会を開催
	11 月	助役に杉木榮次さんが就任
白沢村	3 月	白沢村テニスコート完成
利根村	12 月	村民トレーニングハウス「床のない体育館」完成



市のシンボル「鐘楼」再建

昭和 39 年の市庁舎改築のため取り壊されたままだった鐘楼が、沼田公園内に完成しました。



10 月／天皇陛下が沼田駅にご到着

1984

昭和 59 年

沼田市	2 月	豪雪による被害発生。市街地で積雪 80cm
	3 月	沼田女子高等学校定時制が閉校 民有林道大戸屋線が完成 池田中学校・薄根中学校の校舎完成
	4 月	市の機構改革、部長制に。事務処理にオンラインシステム導入
	7 月	人口 48,000 人を超える 県重要文化財に「旧沼田貯蓄銀行」の建物が指定される 金井豊（1 万 m）・不破弘樹（100m）両選手がロサンゼルスオリンピックに出場
	8 月	玉原高原で国際植生学会のエキスカージョンを開催
	10 月	教育長に佐藤國利さんが就任 市制施行 30 周年・水道布設 60 周年記念式典を利根沼田文化会館で開催。「30 年のあゆみ」を全戸配布
	11 月	市道で初の消雪パイプが滝坂に完成
	12 月	市道桜ヶ丘岡谷線と岡谷大橋が開通
白沢村	11 月	高尾橋が完成
利根村	7 月	農村情報連絡施設（防災行政用無線局）開局



玉原高原で国際植生学会開催

国際植生学会日本大会の玉原エキスカージョンには、世界 21 カ国 73 人の外国人学者を含む 90 人が参加しました。



4 月／市役所にオンラインシステム導入



3 月／民有林道大戸屋線が完成



7 月／旧沼田貯蓄銀行が県重要文化財に

1985

昭和 60 年

沼田市	4 月	町名町界等整理事業に着手 5 代にわたり沼田藩主を務めた真田氏。NHK 大型時代劇「真田太平記」が放映 関越自動車道の片品川橋完成
	5 月	議長に野村眞さんが就任 県民スポーツ祭オープニング大会で本市が総合優勝
	7 月	収入役に太田波五郎さんが就任 第 1 回上州玉原てんぐマラソン大会開催 本市と下田市との児童による姉妹都市交流が始まる
	9 月	関越自動車道開通記念の歩け歩け運動大会に 1 万人が参加 上沼須都市下水路建設工事に着手
	10 月	国勢調査実施（人口 47,179 人） 関越自動車道全線開通
	11 月	東倉内町・西倉内町・柳町の名称正式化
白沢村	2 月	白沢村保育所が改築・移転
利根村	4 月	映画「春駒のうた」利根村でロケ開始
	12 月	赤城西麓土地改良事業（国営分）着工



歩け歩け運動大会

関越自動車道の開通を記念した歩け歩け運動大会に市民ら 1 万人が参加しました。



7 月／初の上州玉原てんぐマラソン大会



9 月／上沼須町で都市下水路工事

1986

昭和 61 年

沼田市	3 月	「核兵器廃絶平和都市宣言」を行う
	4 月	市長に西田 治 司 さんが初当選。投票率は 90.60%
	6 月	松くい虫防除に初の空中薬剤散布を実施
	7 月	観光 PR 用のテレホンカード作製 姉妹都市提携 20 周年を記念して薄根小学校 6 年生が下田市を訪問
	8 月	第 1 回玉原高原音楽祭を開催
	9 月	市内 5 カ所目のりんご団地が中発知町に誕生
	10 月	市政だよりが 500 号に 第 1 回健康まつりを中央公民館で開催
	11 月	高橋場町・桜町・上原町が正式町名に
白沢村	5 月	白沢村・利根村協同バス南郷一沼田線運行開始
利根村	4 月	村の歌「美しき利根」「トントン音頭」製作完成発表会
	5 月	村営バス南郷沼田線運行開始
	9 月	利根村発足 30 周年記念式典を実施



西田治司市長が初登庁

第 5 代沼田市長となった西田市長が多くの職員や市民に迎えられ、初登庁。西田市政は平成 14 年まで続きました。



10 月／第 1 回健康まつりを中央公民館で開催



8 月／第 1 回玉原高原音楽祭がにぎやかに

1987

昭和 62 年

沼田市	1 月	沼田南中学校の校舎と屋内運動場が完成
	2 月	駅西公園と駅西公園歩道橋が完成
	3 月	利南中学校 40 年の歴史に幕、最後の卒業生 116 人 「沼田かるた」が完成
	4 月	沼田南中学校と沼田東中学校（旧利南中学校舎を利用）が開校 「市政だより」から「広報ぬまた」へ 第 9 回市議会議員選挙。市議 26 人が決まる
	5 月	議長に深代栄三さんが就任 木村信作元市長逝去（85 歳） 第 3 セクター玉原東急リゾート(株)を設立
	8 月	市政懇談会「こんばんは市長です」を実施
	10 月	大倉農免農道、全長 6,079m が完成
	11 月	材木町・東原新町・西原新町・上之町・馬喰町・中町・坊新田町が正式町名に
	12 月	市民カレンダーを全戸に配布
白沢村	4 月	防災行政無線が完成
利根村	1 月	第 1 回老神温泉冬まつりを開催
	3 月	第 1 回利根村芸能祭を開催



駅西公園が完成

JR 沼田駅周辺の整備と活性化などを目的に、工事が進められていた駅西公園が完成。関係者約 150 人が出席して記念式典が行われました。



8 月／「こんばんは市長です」を実施



12 月／市民カレンダーを全戸に

1988

昭和 63 年

沼田市	3 月	市営沼田スキー場が閉場
	4 月	助役に福島正巳さんが就任 市政モニター制度スタート
	8 月	沼田東中学校の校舎完成。2 学期から使用開始
	9 月	登山家山田昇さんが世界最短で 5 大陸の最高峰を踏破 ソウルオリンピックのカヌー競技に小林美幸選手が出場
	11 月	下之町・鍛冶町・榛名町・清水町・薄根町の 5 カ町の町名が正式化 日独ロマンチック街道姉妹街道締結
	12 月	リゾート基地を目指して玉原スキーパークがオープン
白沢村	3 月	白沢村武道館と白沢村弓道場が完成
利根村	6 月	降ひょう・集中豪雨で農作物被害（被害額 8,202 万 4 千円）



玉原スキーパークがオープン

市営沼田スキー場が 23 年間の幕を閉じ、代わって玉原スキーパークが開業しました。



4 月／市政モニターを 15 人に委嘱



11 月／ドイツロマンチック街道と姉妹街道締結

1989

平成元年

沼田市	1 月	市道滝坂線の消雪装置完成
	2 月	沼田公園内で飼育するツキノワグマに赤ちゃん（元太君）誕生
	3 月	林道上野線が全線開通
	4 月	上沼須町にぬまた聖苑が完成 (株)シルバー人材センター設立
	5 月	議長に深津勝治さんが就任 新たに久屋原町と栄町を正式町名化
	6 月	薄根小学校に屋内運動場が完成
	8 月	沼田北部工業団地に 2 社が進出決定
	10 月	天狗みこしが大阪の「御堂筋パレード」に参加
	11 月	各地区公民館で戸籍、住民票、印鑑証明の発行開始 初の名誉市民決定。久米民之助さん、星野あいさん、細谷浅松さん、林照壽（柳波）さん、生方たつへ（たつゑ）さん
	12 月	沼田東中学校にプールが完成
白沢村	10 月	白沢村民憲章、村の木「いちい」、村の花「サルビア」、村の鳥「うぐいす」を制定
	11 月	村制 100 周年記念式典開催。名誉村民として米倉大謙さんとおのちゅうこうさんを表彰



2 月／ツキノワグマの元太君誕生

初の名誉市民決定

歌人の生方たつへさんら 5 人が名誉市民に決定。11 月 3 日に称号の贈呈式が行われ、その名誉を顕彰しました。



8 月／北部工業団地に 2 社が進出



4 月／ぬまた聖苑が完成

利根村	3 月	北部簡易水道完成、通水開始
	12 月	利根村役場支所建て替え完成

1990

平成 2 年

沼田市	2 月	ふるさと創生 1 億円の使途が沼田公園長期整備構想とぬまた未来塾創設に決定
	4 月	市史編さん事業に着手 市長に西田治司さんが再選。市議会議員補欠選挙も実施
	6 月	市民プールがオープン
	8 月	上川田町に一般廃棄物最終処分場が完成 旧土岐邸洋館の移築工事完成 中学生の国際交流事業開始
	10 月	路線バス「佐山線」運行開始 国勢調査実施（人口 46,854 人） 収入役に根岸昭雄さん、教育長に荻野明正さんが就任 ぬまた未来塾開講
	11 月	資源ごみの集団回収奨励事業をスタート
	12 月	老人センターに屋内ゲートボール場がオープン 「森林文化都市宣言」を行う
白沢村	6 月	白沢村総合計画策定
利根村	3 月	東小学校穴原分校が閉校
	5 月	吹割の滝、「日本の滝 100 選」に認定
	7 月	利根村観光会館完成



旧土岐邸洋館を沼田公園に移築

130 年にわたり沼田藩主を務めた土岐家の洋館が沼田公園内に移築されました。平成 9 年には国の有形文化財に登録されました。



6 月／運動公園内に市民プール完成

1991

平成 3 年

沼田市	3 月	「まんが沼田の歴史」（上下 2 巻）を発刊
	4 月	市第 3 次総合計画がスタート 路線バス「岩本線」の代替バスの運行開始 第 10 回市議会議員選挙。市議 26 人が決まる
	5 月	議長に小林一郎さんが就任 デイサービスセンターが開所 川田小学校屋内運動場が完成
	7 月	サラダパークぬまたオープン
	8 月	薄根跨線橋が開通 森林文化都市宣言記念の「人と森林とのふれあいイベント」開催 姉妹都市交流で下田市池谷市長と西田市長が相互訪問
	9 月	薄根小学校校庭に夜間照明施設が完成
	12 月	サラダパークぬまたに水耕サラダ温室完成
白沢村	8 月	白沢村役場庁舎と農村環境改善センターが完成
利根村	10 月	第 1 回村民海外派遣事業（ドイツ、フランス）実施 第 1 回ふきわれ俳句大会を開催



サラダパークぬまたオープン

農業農村の活性化、都市市民との交流の場、ふれあいの場として建設・整備されました。



8 月／薄根跨線橋が開通



3 月／まんが沼田の歴史（上下 2 巻）発刊

1992

平成 4 年

沼田市	3 月	利根郡の 10 農協と酪連が合併し、利根沼田農業協同組合が誕生
	4 月	廃止路線代替バス「中山本宿線」が運行開始
	7 月	玉原高原に玉原湖を一周するサイクリングロードが完成 林柳波生誕百年記念の「ぐんま童謡まつり」開催 小林美幸選手がソウルに続き、バルセロナオリンピックに出場
	8 月	市役所が全て土曜日閉庁に 県防災総合訓練を沼田公園で実施
	9 月	沼田西中学校校庭に夜間照明施設が完成
白沢村	12 月	沼田公園長期整備構想策定専門委員会の答申が出される
	3 月	平出地区農業集落排水処理施設が完成
利根村	8 月	中学生の海外派遣事業を実施
	3 月	初の村営住宅完成



玉原高原にサイクリングロード完成

玉原湖を一周するサイクリングロードが完成。センターハウスやダム堰堤などを通るコースは約 4.5 キロあります。



7 月／「ぐんま童謡まつり」を華やかに開催



9 月／沼田西中学校校庭に夜間照明

1993

平成 5 年

沼田市	3 月	池田中学校校舎新增改築工事完成
	4 月	廃止路線代替バス「迦葉山線」が運行開始 下之町地区市街地再開発ビル「グリーンベル 21」がオープン 戸神山で林野火災、22.82ha を焼失 金井豊さんの遺品を市民体育館に展示
	5 月	議長に若松長治さんが就任
	7 月	生方記念文庫が市に寄贈される
	8 月	天狗みこしが新潟県の新発田まつりに初参加
白沢村	9 月	谷地端第 2 市営住宅（24 戸）が完成 沼田中学校校舎大規模改造事業完了
	11 月	最終処分場でフロンガス回収開始 薄根中学校校舎新增改築工事完成
	12 月	沼田城址の発掘調査実施 最終処分場にリサイクルセンターが完成
利根村	8 月	白沢村公民館を改修
利根村	3 月	若者定住センター完成
	4 月	教育用コンピューター 29 台を 4 中学校に導入



「グリーンベル 21」オープン

下之町地区再開発事業として進められていた商業ビル「グリーンベル 21」がオープンしました。



11 月／最終処分場でフロンガスの抜き取り



4 月／戸神山で林野火災が発生

1994

平成 6 年

沼田市	2 月	旧土岐邸で名誉市民 5 人の肖像画除幕式 「利南の民俗」発刊
	3 月	沼田小学校にプール完成
	4 月	城堀川河川緑地（1～3 管理区）が完成 荘田城址公園が完成 市長に西田治司さんが 3 選。市議会議員補 欠選挙も実施
	6 月	市民の森で市制施行 40 周年記念の植樹祭
	7 月	市立図書館オープン
	8 月	広報ぬまたが 600 号に 「森林（もり）で歌おうフェスティバル」で 玉原高原イメージソングを発表
	9 月	「市政だより縮刷版第二巻」発刊 台風 26 号が来襲（農作物に 3 億円の被害）
	10 月	収入役に青柳迪夫さん、教育長に割田隆男 さんが就任 市制施行 40 周年・水道布設 70 周年記念式 典を利根沼田文化会館で開催
	11 月	市制施行 40 周年記念誌「40 年のあゆみ・ 森とまちのメモワール」を全戸配布
	12 月	高橋場善桂寺線（寺久保坂）の消雪パイプ （155m）が供用開始



玉原高原イメージソングを発表

全国から応募された歌詞、曲の中から、「やさしい人に会える気がして」が選ばれ、「森林で歌おうフェスティバル」で発表会が行われました。



4 月／荘田城址公園が完成



6 月／市民の森（旧沼田スキー場）で植樹祭

白沢村	4 月	白沢高原温泉「望郷の湯」開業
	7 月	「第 1 回白沢村ふるさとまつり」を開催
利根村	6 月	温水プール落成

1995

平成 7 年

沼田市	1 月	「沼須人形芝居」と「沼田祇園囃子」を市重要民俗文化財に指定
	3 月	「小沢城跡」を市史跡に指定 「池田の民俗」発刊
	4 月	運動公園・南部第一公園・土塔原ふれあい広 場・上之町ポケットパークが完成 小中学校週五日制（月 2 回）開始 第 11 回市議会議員選挙。市議 25 人が決まる
	5 月	保健福祉センターオープン 議長に新井正彦さんが就任
	6 月	利根沼田農業用道路池田トンネル貫通式
	7 月	スポーツパーク川田（川田運動広場）が完成
	8 月	ドイツ・フュッセン市と国際姉妹都市提携覚 書を市役所で調印
	9 月	「市政だより縮刷版第三巻」発刊 ドイツ・フュッセン市と国際姉妹都市提携を フュッセン市で調印
	10 月	国勢調査を実施（人口 47,204 人） 勤労青少年ホーム開館 20 周年記念式典を開催
	11 月	姉妹都市下田市と「災害時等の相互応援に関 する協定」締結
	12 月	市内に記録的な大雪（53cm）



ドイツ・フュッセン市と国際姉妹都市提携

西田市長らがドイツ・バイエルン州フュッセン市を訪問し、国際姉妹都市提携の調印が行われました。



5 月／保健福祉センターオープン



4 月／上之町ポケットパークが完成

白沢村	7 月	日本ロマンチック街道白沢村コンサートを開催
利根村	8 月	中学生海外派遣事業（カナダ）
	12 月	野生動物食害防止柵設置事業始まる

1996

平成 8 年

沼田市	3 月	「市史別巻 1 写真でつづる沼田の歩み」発刊
	4 月	助役に下田順三さんが就任
	6 月	市営住宅谷地端第 2 団地（B 棟）が完成 市民の森で第 1 回市民植樹祭を開催
	7 月	玉原高原でラベンダー園が開園
	8 月	川田小学校に小学校初のコンピューター教室が完成 沼田市認定農業者協議会が発足
	9 月	沼田西中学校大規模改造第 2 期工事完了
	10 月	玉原高原森林キャンプ場整備工事完了
	11 月	発知ふるさと農道が完成 スポレクぐんま '96 ゲートボール大会を運動公園で開催 姉妹都市提携 30 周年を記念し下田市民が本市へ。交流会を開催
白沢村	3 月	尾合岩室地区農業集落排水処理施設が完成
利根村	3 月	利根村保健福祉センターが完成
	9 月	村発足 40 周年記念式典開催 待望の温泉、南郷に湧出



生涯スポーツの祭典開催

第 9 回全国スポーツ・レクリエーション祭ゲートボール大会が沼田市運動公園で行われ、45 都道府県から 47 チーム、348 人が参加しました。



11 月／下田市との姉妹都市提携 30 周年を記念し沼田小学校校庭で「河内手筒花火」



8 月／川田小学校にコンピューター教室完成

1997

平成 9 年

沼田市	1 月	姉妹都市提携 30 周年を記念し市民が下田市を訪問。記念の植樹
	2 月	高橋場善桂寺線の寺久保坂消雪パイプ工事（375m）完了
	3 月	升形小学校屋内運動場が完成
	4 月	資源ごみ分別排出と指定ゴミ袋が導入される 上発知町湯船橋が開通
	5 月	市民ふれあい農園が開園 議長に高橋襄典さんが就任
	9 月	沼田小学校・池田小学校にコンピューター教室が完成
	10 月	消費生活センターオープン 中山間地域都市サミット 97 が開催される
	11 月	沼田 FM 放送（FM-OZE）開局 「旧土岐家住宅洋館」が国登録有形文化財に指定される 森林文化都市シンボルマークキャラクター入賞作品が決定
白沢村	4 月	道の駅「白沢」開業
	12 月	栗生トンネルが完成
利根村	3 月	南郷中学校閉校 南部簡易水道統合施設完成



FM-OZE 開局

コミュニティ放送局・沼田エフエム放送が開局。県内では 2 番目のコミュニティエフエムが誕生しました。



1 月／姉妹都市下田市を訪問し記念の植樹

利根村 4 月 東中学校、南郷中学校と統合し、利根中学校に校名変更

1998

平成 10 年

沼田市	2 月	長野冬季オリンピックでフュッセン市から選手が訪問
	3 月	池田中学校に屋内運動場と柔剣道場が完成 市道秋塚沼田線が完成
	4 月	さざいし公園完成 市長に西田治司さんが 4 選 「関口コオきり絵美術館」が国登録有形文化財に指定される
	5 月	保健福祉センターで住民票などの交付開始 天皇皇后両陛下を迎え、県立森林公園「21 世紀の森」で第 49 回全国植樹祭が開催される
	8 月	堀廻橋が完成し、開通式
	10 月	市役所に財務会計システムが導入され稼動 森林文化都市イメージキャラクターの愛称「ぬまたんち」に決定 沼田城跡で発掘調査
	12 月	中心市街地土地地区画整理事業の事業計画策定 薄根小学校にコンピューター教室など特別教室棟が完成
白沢村	12 月	戸籍業務をコンピューター化
利根村	7 月	輪組地区農業集落排水処理施設供用開始



全国植樹祭を開催

第 49 回全国植樹祭が、天皇・皇后両陛下をお迎えして、県立森林公園「21 世紀の森」で開かれました。「聞こえますか森の声」をテーマに森林が果たす役割や緑の大切さなどを再確認しました。



10 月／沼田城跡で発掘調査



2 月／長野冬季オリンピックでフュッセン市から選手が訪問

1999

平成 11 年

沼田市	1 月	第 11 期竜王藤井猛さんを市民栄誉賞第 1 号として表彰
	2 月	沼田・前橋間の高速バス「アップル号」運行開始
	3 月	地域振興券を交付 「秋塚 9 号古墳」を市史跡に指定 升形小学校本校舎が完成 第 1 回ぬまた駅伝大会を沼田公園で開催
	4 月	第 12 回市議会議員選挙。市議 24 人が決まる
	5 月	上発知町歌舞伎舞台の保存修理完了を記念して、52 年ぶりに歌舞伎を上演 議長に須田清七さんが就任
	7 月	沼田市国際交流協会設立
	11 月	藤井猛竜王初防衛 国道 17 号沼田バイパス開通記念のフリーウォーキング
	12 月	国道 17 号沼田バイパスが開通
白沢村	8 月	しらさわ平和公園を整備
利根村	4 月	輪久原地区農業集落排水処理施設供用開始 尾瀬クリーンセンター稼働開始



上発知町で歌舞伎上演

上発知町歌舞伎舞台の保存修理完了を記念して、歌舞伎が上演されました。集まった観客は 800 人以上で、52 年ぶりの上演を楽しみました。



12 月／国道 17 号沼田バイパス開通



1 月／竜王藤井猛さん市民栄誉賞第 1 号に

2000

平成 12 年

沼田市	1 月	名誉市民生方たつへ（雅号たつゑ）さん逝去（95 歳）。3 月 28 日に市葬が行われる
	2 月	本市から県ふるさと伝統工芸士に 10 人 第 1 回柳波賞贈呈式
	3 月	市文化財に戸鹿野八幡宮の絵馬九面を指定 納税貯蓄組合が廃止
	4 月	介護保険制度がスタート 教育長に角田利喜雄さんが就任 ニュースポーツ広場オープン
	5 月	サラダパークぬまたの敷地内に森林（もり） の館オープン
	6 月	高王山・戸神山遊歩道（5km）完成
	9 月	国際姉妹都市提携 5 周年を記念し、本市代 表団 44 人がフュッセン市を訪問
	10 月	国勢調査実施（人口 46,339 人） 国際姉妹都市提携 5 周年記念の覚書の交換 と歓迎式典を開催
	11 月	新世紀記念事業「真田サミット 2000 in ぬ また」を開催
	12 月	藤井猛竜王が竜王位 3 連覇 新世紀記念事業「カウントダウンイベント」 を開催



第 1 回柳波賞決定

「柳波賞」は、沼田市名誉市民で童謡作家の林柳波が残した功績を永く顕彰するために創設されたもの。第 1 回の柳波賞は高山茂さんの「すなば」に決定しました。



12 月／カウントダウンイベント開催



10 月／国際姉妹都市提携 5 周年記念

白沢村	3 月	第二次白沢村総合計画「しらさわ夢プラン 21」策定 下古語父地区に下水道処理場（クリーンパーク白沢）が完成
利根村	3 月	根利中学校閉校
	4 月	一般廃棄物最終処分場完成

2001

平成 13 年

沼田市	1 月	沼田市公式ホームページの運用開始
	3 月	議長に金井数雄さんが就任 戸籍事務のコンピュータ処理開始
	4 月	沼田市第四次総合計画「明るく元気な " 森林文化 21 " 創造計画」スタート 収入役に武井博さんが就任 沼田市準市民制度開始 第一・第二保育所を移転統合し、ぬまた南 保育園完成 給食センターが完成し稼働
	5 月	議長に小林照夫さんが就任
	8 月	新世紀記念事業「第 1 回準市民交流会」開催
	11 月	第 16 回国民文化祭「日本祭囃子フェスティバル」開催 池田中学校校庭に夜間照明施設完成 新世紀記念事業「2001 本桜の植樹」開催
白沢村	4 月	三沢交流広場オープン
利根村	2 月	老神温泉観光協会が長さ 108m、重さ 2t の 大蛇みこしを制作
	3 月	西小学校園原分校閉校
	10 月	南郷温泉しゃくなげの湯開業



ぬまた南保育園の木造園舎が完成

公立保育園初の 0 歳児を受け入れる「ぬまた南保育園」が東原新町に完成しました。



11 月／第 16 回国民文化祭「日本祭囃子フェスティバル」

2002

平成 14 年

沼田市	3月	沼田市史「通史編3近代現代」刊行、市史全巻完成記念式開催 市役所庁内 LAN（イントラネットシステム）稼働 食肉処理場を閉鎖 上久屋ほたるの里公園、うわの展望広場完成
	5月	第6代沼田市長に星野已喜雄さんが就任
	7月	奈良大橋完成
	8月	グリーンベル 21 のキーテナント「沼田サティ」閉店
	10月	市政懇談会、市長と語る「ふれあい広場」が始まる
	11月	グリーンベル 21 に「A コープ沼田店」「沼田ふるさと館」オープン 助役に金井可佐夫さんが就任 林柳波生誕 110 周年記念事業「童謡と踊りでつづる童謡舞踊～林柳波・きむ子の世界～」開催 沼田市制初めての「子ども議会」開催
	12月	広報ぬまたが 700 号に
白沢村	7月	白沢村ポイ捨て防止条例施行
利根村	7月	全国滝サミット in 吹割の滝開催
	9月	第 49 回全国りんご研究大会開催



第 1 回「子ども議会」開催

子どもたちの豊かな感性を市政に反映させようと、沼田市制初めての「子ども議会」が市議会議事堂で開催されました。



7 月／奈良大橋完成



11 月／林柳波生誕 110 周年記念事業



11 月／沼田ふるさと館オープン

2003

平成 15 年

沼田市	1月	利根沼田市町村任意合併協議会設立
	3月	沼田市スポーツ少年団創立 30 周年記念式典開催 西倉内町交番跡地に大手前ふれあい広場が完成
	4月	第 13 回市議会議員選挙。市議 22 人が決まる
	5月	議長に星野佐善太さんが就任
	8月	住民基本台帳ネットワークシステムの本格稼働 薄根中学校男子卓球部が全国中学校体育大会卓球男子団体で 3 位入賞 群馬県総合防災訓練を運動公園で実施
	10月	乗合タクシーの試行運行を開始
	11月	「日本におけるトルコ年」記念事業を開催 利根沼田地域市町村合併協議会を設置。星野市長が会長に選任 フェンシング国際大会に本市の小学生 2 人が出場し健闘
白沢村	3月	「新編白沢村誌」を発刊
	8月	住民基本台帳ネットワークシステムが稼働
利根村	3月	南郷小学校、根利小学校閉校
	5月	文化橋完成
	8月	第 1 回とねむら風のまつり開催



「日本におけるトルコ年」記念事業開催

民間人として日本とトルコの友好親善に大きな足跡を残した、沼田市出身の山田寅次郎を顕彰し、食文化交流会や講演会などの記念事業が行われました。



8 月／群馬県総合防災訓練



3 月／沼田市スポーツ少年団創立 30 周年記念式典



3 月／大手前ふれあい広場が完成

2004

平成 16 年

沼田市	4 月	沼田市・白沢村・利根村合併協議会を設置 大規模農道「利根沼田望郷ライン」が開通 環状線（北回り）開通式。交通安全・サイクルパワー啓発事業 NHK「にっぽん愉快家族」公開録画 昭和モダン懐古博開催 沼田市役所 ISO14001 認証取得
	5 月	利根沼田地域市町村合併協議会が休止
	6 月	第 1 回ぬまた環境フェスティバルを開催
	8 月	沼田市・白沢村・利根村合併協定調印
	10 月	第 17 回全国健康福祉祭群馬大会ねりんピックぐんま「なぎなた交流大会」を開催
	11 月	市制施行 50 周年・水道布設 80 周年記念式典を利根沼田文化会館で開催
	12 月	市制施行 50 周年記念誌「50 年のあゆみ」を全戸配布
白沢村	4 月	大規模農道「利根沼田望郷ライン」が開通
	12 月	浄水場に急速ろ過機完成
利根村	3 月	利根村観光協会設立



新しい沼田市の誕生へ

沼田市・白沢村・利根村の合併協定調印式が行われ、3 市村長が 23 の基本項目を盛り込んだ合併協定書に調印しました。



4 月／環状線（北回り）が開通



4 月／「利根沼田望郷ライン」が開通

2005

平成 17 年

	1 月	市内で大雪（積雪 50cm 超）
	2 月	合併に伴う白沢村、利根村閉村式 沼田市、白沢村、利根村が合併し、新生沼田市が 2 月 13 日に誕生 新市の行政組織機構改革で旧役場に白沢町・利根町振興局を設置（県内初の地域自治区（振興局）制度の導入） 白沢町振興局長に根岸恒雄さん、利根町振興局長に星野健一さんが就任 市が旧県合同庁舎を借用し、市役所東原庁舎を設置
	3 月	「広報ぬまた縮刷版第四・五・六巻」発刊
	4 月	県利根沼田県民局がスタート 助役に丸岡祐一さん、収入役に林義夫さん、教育長に津久井勲さんが就任 「第 17 回沼田公園桜まつり」で合併を記念して、天狗みこしと生枝獅子舞、老神温泉大蛇みこしが初共演
	5 月	沼田市ふれあい福祉センターが開館
	8 月	災害時物資供給協定を利根沼田農業協同組合、生活協同組合コープぐんま、三国コカ・コーラボトリング(株)、(株)アクティオ、コーエイ(株)と締結
	10 月	国勢調査を実施（人口 53,177 人） 国際姉妹都市提携 10 周年を記念し、市国際交流協会が募集した市民交流団がフュッセン市を訪問



第 17 回沼田公園桜まつり

手九野太鼓の力強い演奏や沼田ユネスコ少年少女合唱団による合唱などが行われたほか、合併記念として天狗みこし、生枝獅子舞、老神温泉大蛇みこしが共演し、多くの人でにぎわいました。



10 月／市民交流団がフュッセン市を訪問



5 月／沼田市ふれあい福祉センターが開館

2006

平成 18 年

- 1 月 個人情報保護制度がスタート
- 2 月 沼田公園の鐘楼の鐘つきが再開
秋篠宮殿下が尾瀬国体に出席のためご来沼。尾瀬高等学校を視察
- 3 月 沼田駅前ロータリーが完成。供用開始
- 4 月 指定管理者制度の導入
市保健福祉センター内に地域包括支援センターを設置
市民ふれあい農園バリアフリー区画の利用開始
市長に星野已喜雄さんが再選（2 期目）
- 5 月 「市議会だより」を創刊
- 6 月 沼田市ファミリー・サポート・センターサービスを開始
- 7 月 助役に林義夫さんが就任
下久屋町で土砂崩れ災害が発生
- 8 月 下田市姉妹都市提携 40 周年記念植樹式
- 9 月 フュッセン市姉妹都市文化交流事業としてフュッセン市役所前広場で沼須人形芝居などの初公演
- 10 月 障害者自立支援法がスタート
- 11 月 沼田エフエム放送（白沢町・利根町）中継局が完成
- 12 月 沼田小学校新中央校舎が完成



秋篠宮殿下ご来沼

「輝く君を見たい」をスローガンに開催された尾瀬国体の開会式に出席のため秋篠宮殿下がご来沼。尾瀬高等学校を視察され、生徒が取り組んでいる自然環境に関する調査研究の展示や発表会に熱心に耳を傾けられました。



3 月／沼田駅前ロータリーが完成



9 月／フュッセン市姉妹都市文化交流事業

2007

平成 19 年

- 1 月 沼田駅前駐輪場がオープン
「薄根の大クワ」世界遺産暫定リスト登録
下田市姉妹都市提携 40 周年記念で下田市訪問
- 2 月 沼田駅前駐車場がオープン
利根町追員の「山妻有のサクラ」を市指定文化財天然記念物に指定
白沢町振興局長に根岸恒雄さん、利根町振興局長に郷原重雄さんが就任
- 3 月 利根沼田望郷ラインに音響道路が完成。メロディーは「夏の思い出」
- 4 月 第五次総合計画がスタート
副市長に林義夫さんが就任
コンビニ納税システムを導入
市立図書館に放送大学群馬学習センター沼田ミニサテライトが開設
第 14 回市議会議員選挙。議員 27 人が決まる
- 5 月 議長に金井康夫さんが就任
- 7 月 市民ハイキングが 100 回を迎える（長野県上高地）
新潟県中越沖地震が発生
- 10 月 国民健康保険の保険証がカードになる
生枝配水池が完成
- 12 月 星の絆プロジェクト「戸神山ライトアップ」が初開催



星の絆プロジェクト「戸神山ライトアップ」

小中学生が将来の夢を書き込んだ「願い事ライト」を戸神山に設置。多くの市民の協力によって制作された青と白のライトが、戸神山を幻想的な雰囲気包み込みました。



1 月・2 月／沼田駅前に駐輪場と駐車場が完成



2 月／市の天然記念物に指定された「山妻有のサクラ」

2008

平成 20 年

- 1 月 沼田エフエム放送開局 10 周年記念式典
- 3 月 新青木大橋が完成
- 4 月 後期高齢者医療制度がスタート
メタボリックシンドローム「特定健診・特定保健指導」がスタート
沼田市白沢福祉作業所（地域活動支援センター）が開所
ふるさと納税制度がスタート
南郷の曲屋が開所
- 7 月 NHK のど自慢を利根沼田文化会館で開催
- 8 月 上州の夏祭りに老神温泉の「大蛇みこし」が参加
板橋区など全国 12 の自治体と「災害時における相互援助に関する協定」を締結
- 9 月 沼田警察署と利根沼田地域の 5 市町村長で「薬物追放に向けての覚書」を調印
- 10 月 ドイツロマンチック街道協会訪日団が来沼
- 11 月 平出こども歌舞伎が浅草の奥山演劇舞台上で上演



11 月／平出こども歌舞伎が浅草の奥山演劇舞台上で上演



NHK のど自慢を開催

7 月 27 日、利根沼田文化会館で「NHK のど自慢」が開催され、全国公開生放送されました。



3 月／新青木大橋が完成



4 月／南郷の曲屋が開所

2009

平成 21 年

- 3 月 市道追貝大楊線栗原橋が開通
多那・二本松地区農業集落排水処理施設が完成
- 4 月 駅からハイキング「天地人ゆかりの地を歩く」を開催
- 5 月 議長に布施辰二郎さんが就任
第 63 回群馬県植樹祭をサラダパークぬまたで開催
- 11 月 国道 120 号椎坂 2 号トンネル工事着工式・安全祈願祭
県道平川横塚線「幡谷橋」が開通
- 12 月 旧沼田警察署（東原新町）取り壊し
笹原右京さん（沼田中学校）がカートレースの世界大会 Rotax max challenge グランドファイナル ジュニアクラスで日本人初優勝の快挙
金子さくらさん（群馬クラブ）がフェンシング全日本選手権女子サーブル個人で初優勝



第 63 回群馬県植樹祭を開催

5 月 23 日、第 63 回群馬県植樹祭が「その緑 未来へおくる宝物」をテーマにサラダパークぬまたで行われ、緑の少年団や林業関係者、市町村長など約 1,200 人が参加しました。



11 月／国道 120 号椎坂 2 号トンネルの安全祈願祭



11 月／県道平川横塚線「幡谷橋」が開通



12 月／カート世界チャンピオン笹原右京さんが来庁

2010

平成 22 年

- 1 月 市保健福祉センター内に市民活動センターがオープン
- 3 月 沼田市・新宿区地球環境保全協定を調印
合併 5 周年記念イベント「未来を担う子どもたちとともに」開催
- 4 月 市長に星野已喜雄さんが再選（3 期目）。市議会議員補欠選挙も実施
真田氏にゆかりのある 11 市町村と「真田街道推進機構」を設立
- 5 月 「新宿の森・沼田」開設記念植樹イベント
- 7 月 県内各地で雷雨被害が発生。市内でも住宅や道路の浸水、農作物への被害が発生
観測史上最高の 37.4℃を記録（全国的な猛暑の夏となる）
- 9 月 情報配信サービス「ホッとメールぬまた」を開始
- 10 月 国勢調査を実施（人口 51,265 人）
第 34 回全国育樹祭が皇太子殿下をお迎えし開催される
国際姉妹都市締結 15 周年を記念しフュッセン市で姉妹都市文化交流事業を開催
日本・トルコ友好 120 年を記念し、「山田虎次郎とトルコ展」を開催
- 12 月 多那中学校校舎改築工事が完成



第 34 回全国育樹祭を開催

皇太子殿下のご臨席を仰ぎ、林業関係者をはじめ、約 6,000 人が参加し、沼田市・川場村にある県立森林公園「21 世紀の森」で開催されました。当日は、平成 10 年に同所で開催された全国植樹祭で天皇・皇后両陛下がお手植えされた「スギ」「ヒノキ」を皇太子殿下がお手入れされました。



3 月／合併 5 周年記念イベント「未来を担う子どもたちとともに」を開催



7 月／雷雨被害が発生

2011

平成 23 年

- 2 月 白沢町振興局長に木暮茂さん、利根町振興局長に山口芳久さんが就任
CO2 削減を目的に東京都港区と「間伐材を始めとした国産材の活用促進に関する協定」を締結
- 3 月 東日本大震災が発生。東北地方を中心に甚大な被害
東日本大震災被災地へ支援物資の搬入を開始
沼田市ふれあい福祉センターで東日本大震災被災者の受け入れを開始
- 4 月 広報ぬまたが 800 号に
東京都金町浄水場で指標値を超える放射性ヨウ素を測定。新宿区へ市のペットボトル入り水 1,200 本を支援
政府による出荷停止解除を受け群馬県総合情報センター「ぐんまちゃん家」で大澤県知事が「群馬県産農作物」安全宣言
東日本大震災の被災地に 9 人の市職員を派遣
第 15 回市議会議員選挙。市議 22 人が決まる
- 5 月 議長に大島崇行さんが就任
星野市長が被災地宮城県多賀城市・女川町を訪問し支援物資を搬送
椎坂白沢トンネル貫通
- 7 月 緊急告知 FM ラジオシステムを運用開始
利根屋内プールリニューアル
新利南発電所竣工



東日本大震災被災地支援

5 月に星野市長が宮城県多賀城市・女川町を訪問し、支援物資を届けました。



5 月／椎坂白沢トンネル貫通式



7 月／緊急告知 FM ラジオシステム運用スタート

10 月 第五配水池（高平地区）が完成

11 月 埼玉県飯能市、山形県鶴岡市と森林文化都市サミットを開催

12 月 第 1 回星の絆・沼田公園イルミネーション開催

2012

平成 24 年

- 3 月 星の絆イルミネーションが宮城県気仙沼市へ
県森林土木建設協会、群馬県と森林整備等に関する
協定調印
- 4 月 沼田市役所駐車場に電気自動車用急速充電器を設置
「しゃくなげの湯」入館者 200 万人達成
サラダパークぬまたがりリニューアルオープン
- 5 月 県内では 173 年ぶりとなる金環日食が観測。市内各
小学校などで観測会を開催
沼田市除染実施計画地区別説明会と全体説明会を開
催
- 7 月 利根実業高等学校生徒が発案したえだまメンチを学
校給食に提供
- 8 月 沼田市観光ガイド委嘱式
- 10 月 教育長に宇敷重信さんが就任
市民課にパスポート窓口を開設
市消防団第 4 分団第 1 部が第 23 回全国消防操法大
会で準優勝
旧沼田貯蓄銀行の解体保存工事着手
新宿区と災害時における相互援助に関する協定を締
結
沼田市老人クラブ連合会創立 50 周年記念式典



金環日食

県内では 173 年ぶりとなる金環日食が観測され、市内各小学
校などで観測会が開催されました。



3 月／星の絆イルミネーシ
ョンが宮城県気仙沼市へ



10 月／全国消防操法大会で
準優勝した市消防団第 4 分
団第 1 部

2013

平成 25 年

- 2 月 横浜商科大と観光振興における連携に関する協定書
を調印
- 3 月 町田坊観音堂を市重要文化財に指定
(株)伊藤園と災害時における救援物資の供給協力に関
する協定を締結
- 4 月 新名物「えだまメンチ（利根実業高等学校開発）」の
商標登録を市が取得
日本旅行写真家協会と写真を媒介とした連携に関す
る協定を締結
JAF と地域観光の振興に関する包括協定を締結
- 5 月 議長に大竹政雄さんが就任
老神温泉大蛇まつりで 108m 大蛇みこしが「最も長
い祭り用の蛇」としてギネス世界記録™ に認定
沼田警察署使用不能時における施設利用に関する協
定書を締結
- 6 月 椎坂利根トンネル貫通式
- 9 月 第 1 回沼田花火大会が開催
ハイツぬまた（母子生活支援施設）が廃止
- 10 月 前橋育英高等学校硬式野球部の市出身 3 選手（高橋
光成さん、高橋知也さん、小野拓真さん）が甲子園
優勝報告
- 11 月 国道 120 号椎坂バイパストンネル区間が開通



老神温泉の大蛇、ギネ ス世界記録™ に認定

ギネス世界記録™ 公式認定員
立ち会いの下、全長 108m の
大蛇みこしを計測。結果、「最
も長い祭り用の蛇」としてギネ
ス世界記録™ の認定を受けま
した。認定の瞬間、たくさんの
クラッカーが鳴り響き、お祭り
ムードは最高潮に達しました。



9 月／第 1 回沼田花火大会



11 月／国道 120 号椎坂バイ
パス開通式典

2 月	市内で 80cm 超の記録的積雪。農業用ハウスなどに甚大な被害
3 月	沼田利根医師会地域医療センターが完成 沼田中学校新平屋校舎が完成 沼田西中学校屋内運動場が完成
4 月	第 3 子からの保育料が無料に 花と緑のぐんまづくり 2014 in 沼田～ふるさとキラキラフェスティバル～を開催 運動公園陸上競技場改修工事完成 第 7 代市長に横山公一さんが当選。市議会議員補欠選挙も実施
5 月	NHK 大河ドラマ「真田丸」製作発表。平成 28 年 1 月より放映 横山公一市長初登庁
7 月	副市長に上原訓幸さんが就任 振興局長が特別職から一般職へ 新生方記念文庫が完成
8 月	緊急時の市ホームページ補完を目的にヤフー災害協定を締結 沼田市ふれあい福祉センター来館者 50 万人達成
10 月	市がグリーンベル 21 の一部を取得
11 月	市制施行 60 周年・水道布設 90 周年の記念式典を利根沼田文化会館で開催



花と緑のぐんまづくり 2014 in 沼田 ～ふるさとキラキラフェスティバル～

桜やチューリップ、ツツジなどの季節の花に加え、市民参加で育てたピオラなど多くの花々が会場を彩りました。ステージ発表や抽選会、体験教室などさまざまなイベントも開催されました。



2 月 / 14 日からの豪雪で 80cm の積雪



5 月 / 横山公一市長が初登庁

姉妹都市交流

ドイツ連邦共和国バイエルン州フュッセン市

平成 7 年 (1995) 9 月 29 日提携

アルプスの麓に位置し、森林と湖に囲まれた美しいまちで、市内の古城には年間を通じて多くの観光客が訪れます。手工業が盛んでリュートやバイオリンなど弦楽器の製作が世界的に有名です。



静岡県下田市

昭和 41 年 (1966) 5 月 7 日提携

急峻な山々と約 47km におよぶ海岸線は、下田市を特徴づける美しい景観を造り出しています。嘉永 7 年 (1854) に日本で最初に開港し、黒船を率いたペリーが入港した地としても知られています。



2015

平成 27 年

- 1 月 片品村・川場村・昭和村・みなかみ町と災害時における相互応援に関する協定を締結
- 2 月 市制施行 60 周年を記念した原動機付自転車オリジナルナンバープレートの交付を開始
- 4 月 第 16 回市議会議員選挙。市議 20 人が決まる
市の行政組織機構改革により白沢・利根町振興局を白沢・利根支所に改める
- 5 月 議長に星野稔さんが就任
- 6 月 ぬまたプレミアム付商品券の販売開始
- 7 月 ぬまた起業塾を開講
- 9 月 国際姉妹都市提携 20 周年を記念し、市国際交流協会で募集した市民訪問団がフュッセン市を訪問
- 10 月 国勢調査を実施（人口 48,676 人）
マイナンバー制度開始
合併 10 周年を記念し、「みんなで描く沼田市の未来モザイクアート」を作製
沼田公園に観光案内所がオープン
- 11 月 大河ドラマ「真田丸」放送開始に合わせて沼田オリジナル年賀はがきを作製・販売



合併 10 周年記念事業

公募したモチーフと写真で作製したモザイクアートを秋の大感謝祭オートムフェスタにてお披露目しました。



6 月／ぬまたプレミアム付商品券の販売開始



7 月／ぬまた起業塾を開講



9 月／市民訪問団がフュッセン市を訪問



10 月／沼田公園に観光案内所がオープン



11 月／沼田オリジナル年賀はがきを作製・販売

- 1 月 真田街道推進機構のろしりレー（NHK 生中継）を開催、沼田公園で人文字「真田丸」を作成
- 3 月 上州沼田真田丸展をグリーンベル 21 にオープン
利根西小学校、利根東小学校、平川小学校が閉校
- 4 月 副市長に五十嵐靖男さんが就任
教育長に大竹孝夫さんが就任
利根小学校（旧利根西小学校校舎を利用）が開校
熊本地震の被災地に 2 人の市職員を派遣
中心市街地の空き店舗を改修し、貸店舗「街なか屋」3 店舗をオープン
- 5 月 沼田市スポンサーゲームとして埼玉西武ライオンズ公式戦「もうひとつの真田の舞台・群馬県沼田市スペシャルデー」を開催
下田市姉妹都市提携 50 周年を記念し、黒船祭に沼田小学校のマーチングバンドが参加
- 6 月 薄根中学校の柔剣道場が完成
- 7 月 旧沼田貯蓄銀行を材木町から上之町へ移築し、開館
- 11 月 第 1 回上州沼田真田まつりを開催



上州沼田真田丸展オープン

大河ドラマ真田丸の舞台の一つとして、上州沼田真田丸展をグリーンベル 21 にオープンしました。



1 月／沼田公園で人文字「真田丸」を作成



5 月／埼玉西武ライオンズの球場で沼田市を PR



5 月／黒船祭に沼田小学校のマーチングバンドが参加



7 月／旧沼田貯蓄銀行を上之町へ移築し、開館



11 月／第 1 回上州沼田真田まつりを開催

3 月 NHK ブラタモリ真田丸スペシャル沼田パネル展を旧沼田貯蓄銀行にて開催

グリーンベル 21 の新愛称が、愛称決定総選挙により「TERRACE (テラス)」に決定

上州沼田真田丸展が閉館。入場者数 17 万 5,866 人

4 月 第六次総合計画がスタート

保健福祉センター内に子育て世代包括支援センターを設置

5 月 第 1 回全国へびサミット in 老神温泉を開催。へび関連の催事を行う 8 団体が集まる

7 月 東京 2020 オリンピック競技大会におけるドイツ (フェンシング競技) のホストタウンに登録される
テラス沼田改修工事起工式

10 月 テラス沼田改修工事用仮囲いに市内の子どもたちが描いた絵画などを展示

12 月 証明書コンビニ交付サービスを稼働



上州沼田真田丸展が閉館

入場者数 17 万 5,866 人を達成し、惜しまれながらクロージングセレモニーを行いました。



3 月 / グリーンベル 21 の新愛称が TERRACE に決定



3 月 / NHK ブラタモリ真田丸スペシャル沼田パネル展を開催



5 月 / 第 1 回全国へびサミット in 老神温泉を開催



10 月 / テラス沼田改修工事用仮囲いに子どもたちが描いた絵画などを展示



12 月 / 証明書コンビニ交付サービスを稼働

- 1 月 「TERRACE 沼田」の商標権を市が取得
- 2 月 学校給食の米を県産から利根沼田産に切り替え
JR 沼田駅構内に観光 PR コーナーを設置
利根小学校校舎完成
- 4 月 スマートウェルネスぬまたを開始
副市長に五十嵐靖男さんが再任
利根中央病院敷地内に病児保育室くるみを開設。病児保育を開始
本市初の女性消防隊「SOLEIL(ソレイユ)」を発足
市長に横山公一さんが再選(2 期目)。市議会議員補欠選挙も実施
- 5 月 蕨原ダムの点検放流に合わせ、蕨原湖堰堤まつりを初開催。約 1,900 人が来場
- 7 月 2018 フェンシング世界選手権中国大会事前合宿としてドイツ代表チームが白沢支所で公開練習、市民と交流
- 9 月 さよなら利根西小お別れ会を開催
- 10 月 NHK のど自慢が利根沼田文化会館で開催される



蕨原湖堰堤まつりを初開催

蕨原ダムの点検放流に合わせ、蕨原湖堰堤まつりを初開催。約 1,900 人が来場しました。



2 月／利根小学校校舎完成



4 月／病児保育室くるみを開設。病児保育を開始



4 月／本市初の女性消防隊「SOLEIL(ソレイユ)」を発足



7 月／ドイツ代表チームが白沢支所で公開練習



9 月／さよなら利根西小お別れ会を開催

2019 平成 31 年 / 令和元年

3 月 勤労青少年ホームが閉館

4 月 教育長に横坂隆司さんが就任

市民体育館改修工事完成、オープン。本市初のネーミングライツにより愛称が「ZACROS(ザクロス)アリーナぬまた」に決定

国が 10 月から始める幼児教育無償化を先行して実施
第 17 回市議会議員選挙。市議 20 人が決まる

市役所本庁舎閉庁式を実施。市役所東原庁舎を閉鎖

5 月 テラス沼田改修工事完成、複合施設としてオープン。
市役所開庁式、歴史資料館開館式を行う

議長に野村洋一さんが就任

6 月 火まつり開催。下田市の河内手筒花火など披露

8 月 広報ぬまたが 900 号に

9 月 きりえ沼田かるた初改訂。7 枚を白沢・利根町の内容に変更

10 月 TERRACE 沼田オープン記念式典



市役所本庁舎閉庁式

昭和 39 年から使用していた市庁舎の閉庁式を行いました。



TERRACE 沼田オープン

市役所のほか、貸し会議室やテナントなどを有する複合施設 TERRACE 沼田をオープンしました。



旧市庁舎内の風景



4 月 / ZACROS アリーナぬまたリニューアルオープン式典



5 月 / TERRACE 沼田内に歴史資料館がオープン



6 月 / 火まつり開催。下田市の河内手筒花火など披露

1 月	国内初の新型コロナウイルス感染者が確認される
3 月	市有施設の包括施設管理を開始
4 月	利南運動公園完成、オープン。ネーミングライツにより愛称が「クライムスタジアムぬまた」「クライムテニスコートぬまた」に決定 市の備蓄マスク約 8,000 枚を高齢者施設などへ配布
5 月	新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づく措置により緊急事態宣言発出 特別定額給付金事業の実施
6 月	旧土岐家住宅洋館を沼田公園から上之町へ移築し、開館 本市初のクラウドファンディング型ふるさと納税を実施
7 月	解体前の旧市庁舎の壁や床を破壊して消火・救助を行う実践的な消防訓練を実施
8 月	利根西小学校跡地に学校給食センターが完成し、稼働
10 月	国勢調査を実施（人口 45,337 人）
12 月	旧日本基督教団沼田教会記念会堂を上之町へ移築し、開館 電子地域通貨 tengoo（てんぐー）の導入実証実験開始 新生児への誕生祝い品として「沼田のてんぐつみき」の贈呈を開始 片品村・川場村・昭和村・みなかみ町と利根沼田地域定住自立圏形成協定を締結



利南運動公園が完成

オープンに合わせ、平和の象徴である陽光桜と、被爆樹木二世のアオギリとクスノキを植樹しました。



4 月／市の備蓄マスクを高齢者施設などへ配布



6 月／旧土岐家住宅洋館を上之町へ移築し、開館



7 月／解体前の旧市庁舎を使い実践的な消防訓練を実施



8 月／学校給食センターが完成



12 月／新生児へ誕生祝い品の贈呈を開始

2021

令和 3 年

- 2 月 8 人目の沼田市名誉市民として児童文学作家の宮川ひろさんを顕彰
- 3 月 東京 2020 オリンピック聖火リレーが市内を通過
中央公民館が閉館
- 4 月 市の行政組織機構改革により地区公民館をコミュニティセンターに改める
- 5 月 議長に久保健二さんが就任
- 6 月 本市初の沼田市親善大使にプロ野球選手の高橋光成さんが就任
- 7 月 田村紀佳さんが東京 2020 オリンピック競技大会フェンシング女子サーブル団体にて 5 位に入賞。テラス沼田にてライブ中継を実施
- 10 月 本市初のヌマタ・アート・アンバサダーに、木版画家・画家の池田実穂さんが就任
田村紀佳さんに 3 人目の沼田市スポーツ賞を顕彰。現役アスリートでは初
沼田武道場と沼田小学校講堂記念体育館が閉館
- 11 月 沼田市武道館完成、オープン。ネーミングライツにより愛称が「サンワ沼田武道館」に決定



田村紀佳さんが東京オリンピックで5位に
東京 2020 オリンピック競技大会フェンシング女子サーブル団体にて 5 位に入賞したことを市役所で報告しました。



2 月／沼田市名誉市民として児童文学作家の宮川ひろさんを顕彰



3 月／東京 2020 オリンピック聖火リレーが市内を通過



6 月／沼田市親善大使にプロ野球選手の高橋光成さんが就任



10 月／ヌマタ・アート・アンバサダーに木版画家・画家の池田実穂さんが就任



11 月／サンワ沼田武道館オープン

- 2 月 本市が第 16 回日本ファシリティマネジメント大賞 (JFMA 賞) 奨励賞を受賞。県内自治体では初
- 3 月 田村紀佳さんがフェンシング・女子サーブルワールドカップギリシャ大会団体にて銀メダルを獲得
予約制デマンドバスぬまくるの実証実験を開始
石墨棚田が農林水産省「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」に認定
勤労青少年体育センターが閉館
- 4 月 教育長に竹之内篤さんが就任
2 人目のヌマタ・アート・アンバサダーに篠笛・能管奏者の富澤優夏さんが就任
台湾紅茶の父・新井耕吉郎の胸像と記念碑を菌原運動広場へ移転
第 8 代市長に星野稔さんが当選。市議会議員補欠選挙も実施
- 5 月 星野稔市長が初登庁
田村紀佳さんがフェンシング・女子サーブルワールドカップチュニジア大会団体にて銀メダルを獲得
- 7 月 副市長に川田正樹さんが就任
- 8 月 姉妹都市ドイツ・フュッセン市と初のオンライン姉妹都市交流会を実施
- 9 月 新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた沼田花火大会を 3 年ぶりに開催
- 10 月 内楽橋の改修工事完成。大蛇みこしが渡り初め
- 11 月 片品村・川場村・昭和村・みなかみ町と一般廃棄物処理広域化に関する協定を締結



予約制デマンドバスぬまくるの実証実験を開始

公共交通機関の利便性の向上を図るため、予約制デマンドバスの運行を開始しました。



4 月／ヌマタ・アート・アンバサダーに篠笛・能管奏者の富澤優夏さんが就任



5 月／星野稔市長が初登庁



8 月／姉妹都市ドイツ・フュッセン市と初のオンライン交流会



9 月／3 年ぶりに沼田花火大会を開催



10 月／内楽橋が完成。大蛇みこしが渡り初め

2023

令和 5 年

3 月 市消防団が第 75 回日本消防協会定例表彰式にて特別表彰「まとい」受賞

4 月 第 18 回市議会議員選挙。市議 18 人が決まる

5 月 議長に中村浩二さんが就任

クライムスタジアムぬまたでプロ野球（BC リーグ）公式戦を初開催

沼須人形芝居が（公社）日本ユネスコ協会連盟「プロジェクト未来遺産 2022」に県内初登録

玉原湿原が全国草原の里市町村連絡協議会「未来に残したい草原の里 100 選」に選定

8 月 新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた沼田まつりを 4 年ぶりに開催。メイン会場は中央公民館跡地

9 月 2 人目の沼田市親善大使に、お笑い芸人のほしのディスコさんが就任



市消防団が最高の名誉を受賞

第 75 回日本消防協会定例表彰式にて、最高の栄誉である特別表彰「まとい」を受賞しました。



5 月／クライムスタジアムぬまたでプロ野球公式戦を初開催



5 月／沼須人形芝居がプロジェクト未来遺産 2022 に登録



5 月／玉原湿原が未来に残したい草原の里 100 選に選定



8 月／4 年ぶりに沼田まつりを開催



9 月／沼田市親善大使にお笑い芸人のほしのディスコさんが就任

- 1 月 令和 6 年能登半島地震が発生
能登半島地震の被災地に 11 人の市職員を派遣
- 2 月 沼田横塚産業団地が県企業局による事業化決定
- 3 月 JR 沼田駅開業 100 周年記念イベントを開催
- 4 月 市の行政組織機構改革により白沢・利根支所を白沢・利根地区コミュニティセンターに改める
学校給食費を完全無償化
旧久米家住宅洋館を東京都渋谷区から上之町へ移築し、開館
- 5 月 池田地区振興協議会、薄根地区振興協議会、ふれあいカワダ会と沼田市地域づくりパートナー協定を締結
市制施行 70 周年を記念し、小学 4 年生を対象に「たんばら・森林（もり）の学校」を実施
- 7 月 市制施行 70 周年記念誌「70 年のあゆみ」を広報ぬまた 7～12 月号に掲載
市制施行 70 周年を記念し、「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を沼田公園で実施
- 10 月 利根地区コミュニティセンター完成、オープン
- 11 月 市制施行 70 周年・水道事業 100 周年記念式典を利根沼田文化会館で開催



沼田横塚産業団地の事業化が決定

県企業局による事業化が決定し、令和 9 年度の完成を目指します。



1 月／能登半島地震の被災地に市職員を派遣



4 月／旧久米家住宅洋館を上之町へ移築し、開館



5 月／小学 4 年生を対象に「たんばら・森林の学校」を実施



7 月／夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会を実施



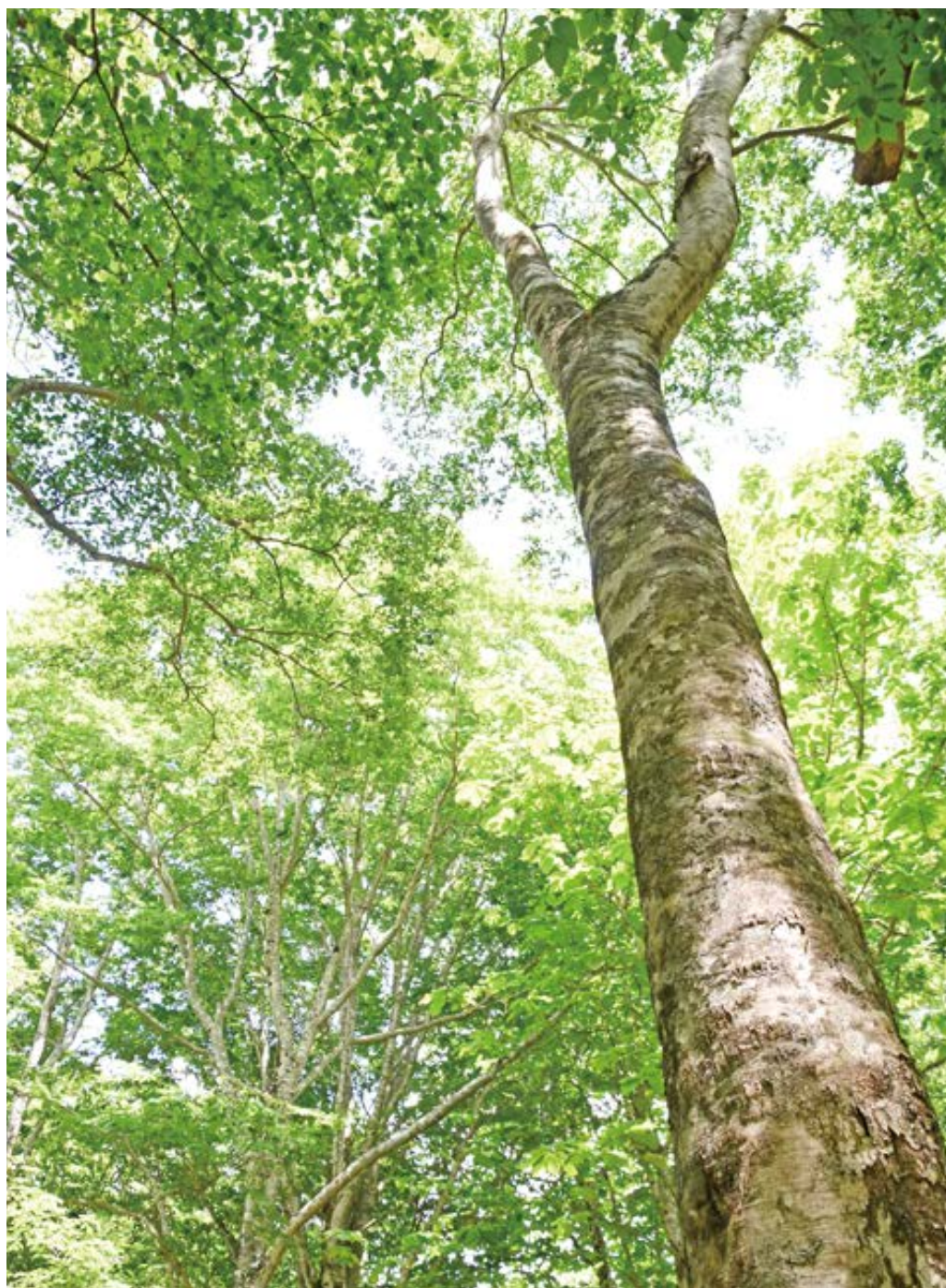
10 月／利根地区コミュニティセンターオープン

豊かな自然の中で 歴史と文化を育む

武尊山・皇海山・赤城山など雄大な山々に囲まれ、水資源に恵まれた自然豊かな沼田市。

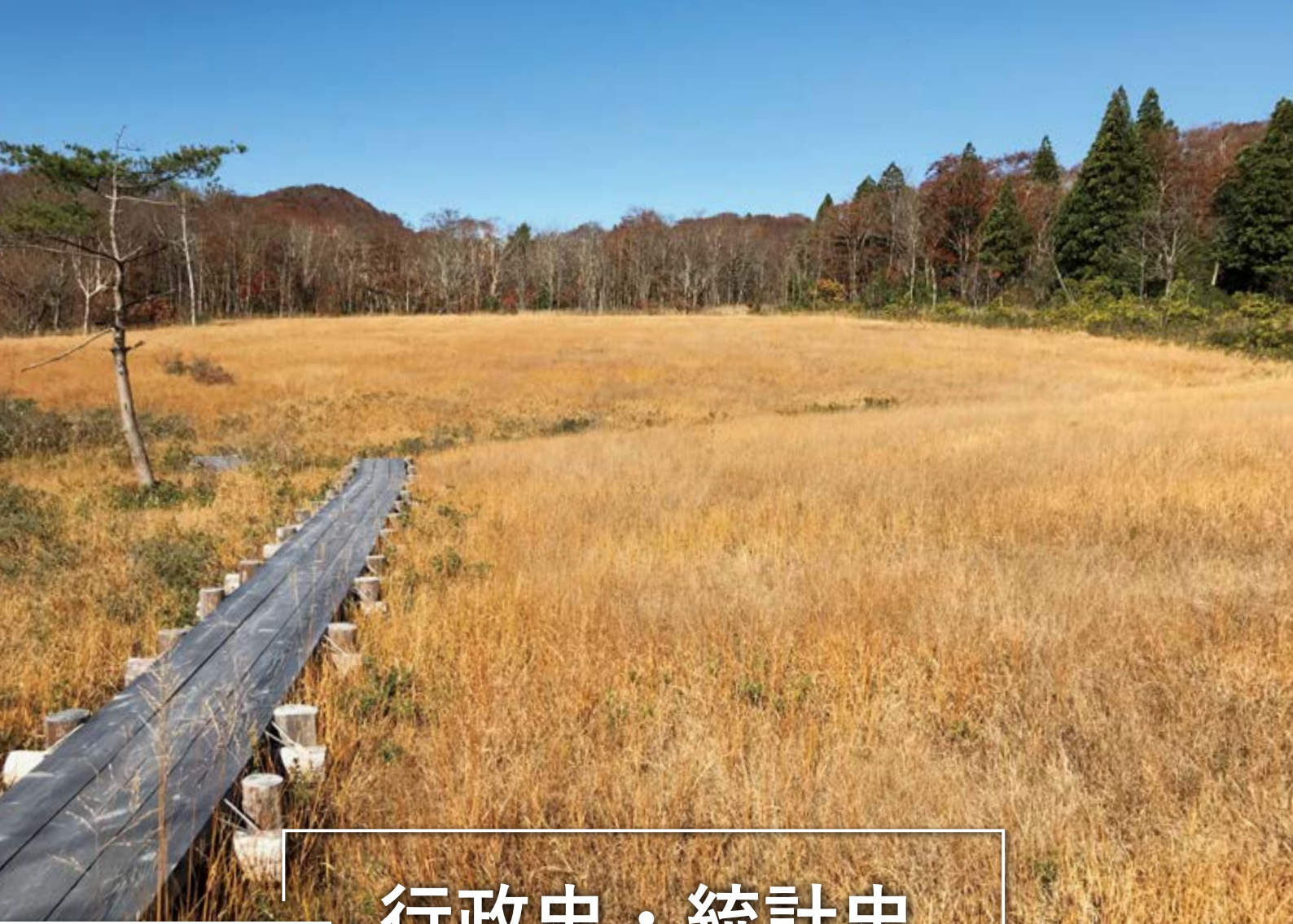
自然の中で営み、歴史と文化を育んできた本市は、平成2年に全国初の森林文化都市宣言を行いました。

これまでの70年に思いを馳せ、これからも、この豊かな自然と共に、次世代につなぐ持続可能なまちづくりを進めていきます。



豊かな自然と共に

持続可能な未来へ



行政史・統計史



歴代市長



堀江 文夫
昭和 45 ～ 61 年



木村 信作
昭和 41 ～ 45 年



高橋 幸雄
昭和 33 ～ 41 年



細谷 浅松
昭和 29 ～ 33 年



星野 稔
令和 4 ～ 現在



横山 公一
平成 26 ～ 令和 4 年



星野 已喜雄
平成 14 ～ 26 年



西田 治司
昭和 61 ～ 平成 14 年

歴代議長



七五三木 貢
昭和 58 ～ 60 年



石田 清六
昭和 56 ～ 58 年



川上 貫一郎
昭和 54 ～ 56 年



金谷 六郎
昭和 50 ～ 54 年



阿部 克己
昭和 48 ～ 50 年



星野 政治
昭和 46 ～ 48 年



生方 高光
昭和 42 ～ 44 年



柳原 増藏
昭和 34 ～ 38 年



近藤 武治
昭和 30 ～ 34 年



金子 安平
昭和 29 ～ 30 年
昭和 38 ～ 42 年
昭和 44 ～ 46 年



小林 照夫
平成 13 ～ 15 年



金井 數雄
平成 13 ～ 13 年



須田 清七
平成 11 ～ 13 年



高橋 襄典
平成 9 ～ 11 年



新井 正彦
平成 7 ～ 9 年



若松 長治
平成 5 ～ 7 年



小林 一郎
平成 3 ～ 5 年



深津 勝治
平成元 ～ 3 年



深代 栄三
昭和 62 ～ 平成元年



野村 眞
昭和 60 ～ 62 年



中村 浩二
令和 5 ～ 現在



久保健 二
令和 3 ～ 5 年



野村 洋一
令和元 ～ 令和 3 年



星野 稔
平成 27 ～ 令和元年



大竹 政雄
平成 25 ～ 27 年



大島 崇行
平成 23 ～ 25 年



布施 辰二郎
平成 21 ～ 23 年



金井 康夫
平成 19 ～ 21 年



星野 佐善太
平成 15 ～ 19 年

歴代副市長			
氏名		就任期間	
林	義夫	平成 19	～ 26 年
上	原訓幸	平成 26	～ 27 年
五十嵐	靖男	平成 28	～ 令和 4 年
川	田正樹	令和 4	～ 現在

歴代収入役			
氏名		就任期間	
傳	田彦七 (職務執行者)	昭和 29	～ 30 年
傳	田彦七	昭和 30	～ 33 年
宮	澤武市	昭和 34	～ 34 年
見	城文一郎	昭和 35	～ 42 年
林	爽八	昭和 44	～ 48 年
長谷川	邦男	昭和 49	～ 60 年
太	田波五郎	昭和 60	～ 平成 2 年
根	岸昭雄	平成 2	～ 6 年
青	柳迪夫	平成 6	～ 13 年
武	井博	平成 13	～ 17 年
林	義夫	平成 17	～ 18 年

歴代教育長			
氏名		就任期間	
小	林徳衛	昭和 30	～ 45 年
佐	野金作	昭和 45	～ 55 年
木	村一郎	昭和 55	～ 59 年
佐	藤國利	昭和 59	～ 平成 2 年
荻	野明正	平成 2	～ 6 年
割	田隆男	平成 6	～ 12 年
角	田利喜雄	平成 12	～ 17 年
津久井	勲	平成 17	～ 24 年
宇	敷重信	平成 24	～ 26 年
		平成 26	～ 28 年
大	竹孝夫	平成 28	～ 31 年
横	坂隆司	平成 31	～ 令和 4 年
竹之内	篤	令和 4	～ 現在

歴代白沢町振興局長			
氏名		就任期間	
根	岸恒雄	平成 17	～ 23 年
木	暮茂	平成 23	～ 26 年

歴代利根町振興局長			
氏名		就任期間	
星	野健一	平成 17	～ 19 年
郷	原重雄	平成 19	～ 23 年
山	口芳久	平成 23	～ 26 年

歴代副議長			
氏名		就任期間	
小	嵩松之助	昭和 29	～ 30 年
阿	部克己	昭和 30	～ 34 年
		昭和 34	～ 37 年
富	澤民平	昭和 37	～ 38 年
堀	江文夫	昭和 38	～ 42 年
高	橋一三	昭和 42	～ 44 年
戸	丸金次郎	昭和 44	～ 46 年
阿	部克己	昭和 46	～ 48 年
石	井正章	昭和 48	～ 50 年
保	坂竹雄	昭和 50	～ 52 年
小	林健三	昭和 52	～ 54 年
勅使河原	正太郎	昭和 54	～ 58 年
関	口奎工門	昭和 58	～ 60 年
大	嶋正	昭和 60	～ 62 年
井	澤和男	昭和 62	～ 平成元年
金	井弘夫	平成元	～ 3 年
角	田金男	平成 3	～ 5 年
都	所勘祐	平成 5	～ 7 年
金	山一郎	平成 7	～ 9 年
金	井數雄	平成 9	～ 11 年
岩	崎征男	平成 11	～ 13 年
松	井敏員	平成 13	～ 15 年
牧	野保好	平成 15	～ 19 年
井	田孝一	平成 19	～ 21 年
石	田宇平	平成 21	～ 23 年
宇	敷和也	平成 23	～ 25 年
星	川嘉一郎	平成 25	～ 27 年
小	野要二	平成 27	～ 29 年
坂	庭直治	平成 29	～ 令和元年
高	柳勝巳	令和元	～ 3 年
戸	部博	令和 3	～ 5 年
井	上弘	令和 5	～ 現在

歴代助役			
氏名		就任期間	
金	子安平	昭和 30	～ 33 年
木	嶋廣武	昭和 35	～ 42 年
黒	岩佐太夫	昭和 42	～ 45 年
青	池康之	昭和 46	～ 58 年
杉	木榮次	昭和 58	～ 62 年
福	島正巳	昭和 63	～ 平成 8 年
下	田順三	平成 8	～ 14 年
金	井可佐夫	平成 14	～ 17 年
丸	岡祐一	平成 17	～ 18 年
林	義夫	平成 18	～ 19 年

昭和 58 年 (1983) 9 月 10 日制定

- 1 みどりを育て、美しいまちをつくります。
- 1 産業をおこし、活力あるまちをつくります。
- 1 ふれあいを大切にし、あたたかいまちをつくります。
- 1 郷土を愛し、文化のかおり高いまちをつくります。
- 1 きまりを守り、住みよいまちをつくります。



沼田市章

昭和 40 年 (1965) 4 月 1 日制定

昭和 37 年 (1962) 3 月 12 日制定

昭和 38 年 (1963) 3 月 7 日制定



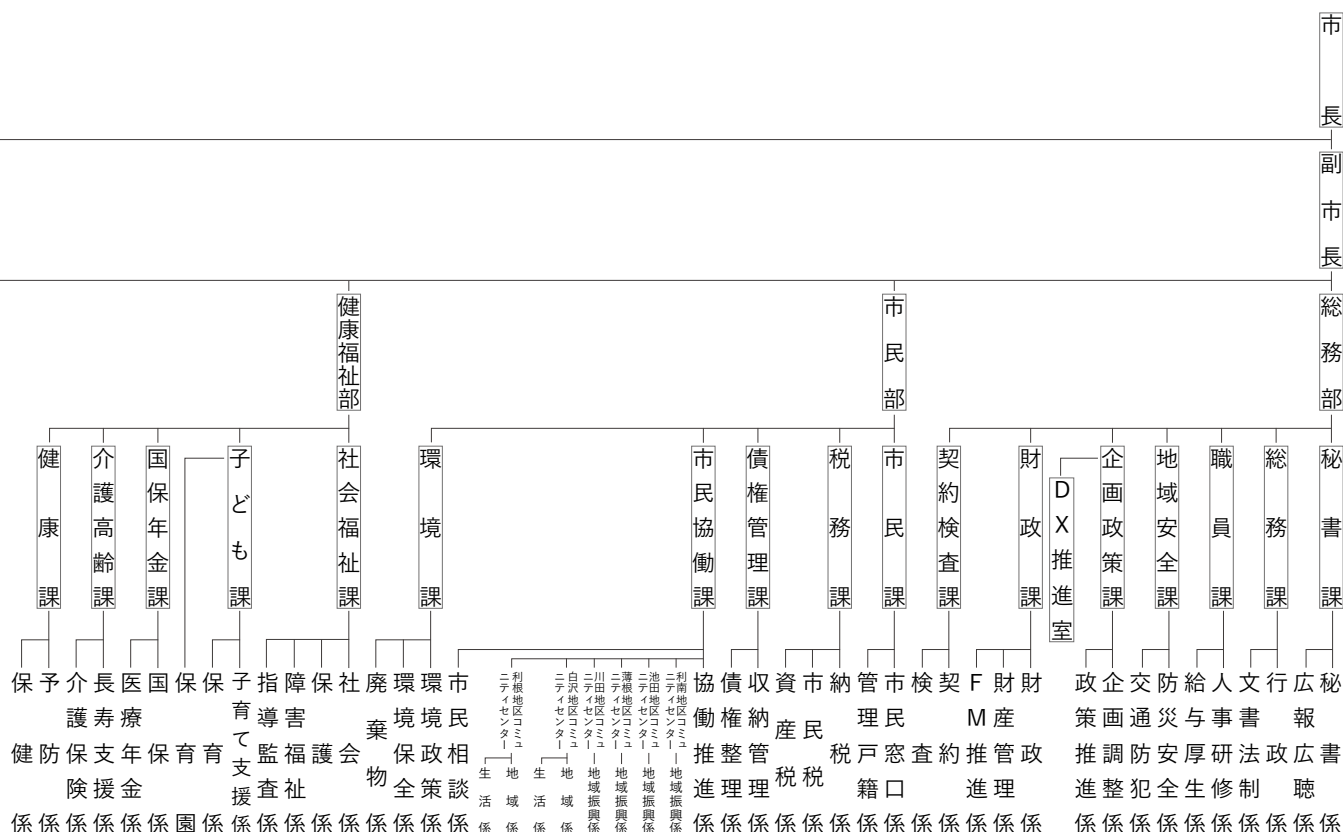
昭和 61 年 (1986) 3 月 20 日制定

沼田市旗

平成 14 年 (2002) 1 月 4 日制定

沼田市行政組織図

令和6年4月1日現在



平成 2 年 (1990) 12 月 21 日制定

それは、このまちに住む人・訪れる人がつくるうる
おいと文化のかおり高いまちであります。

ここに、森林文化につつまれた人間都市・・・沼田の創造をイメージして「森林文化都市」を宣言します。



市の木 | さくら



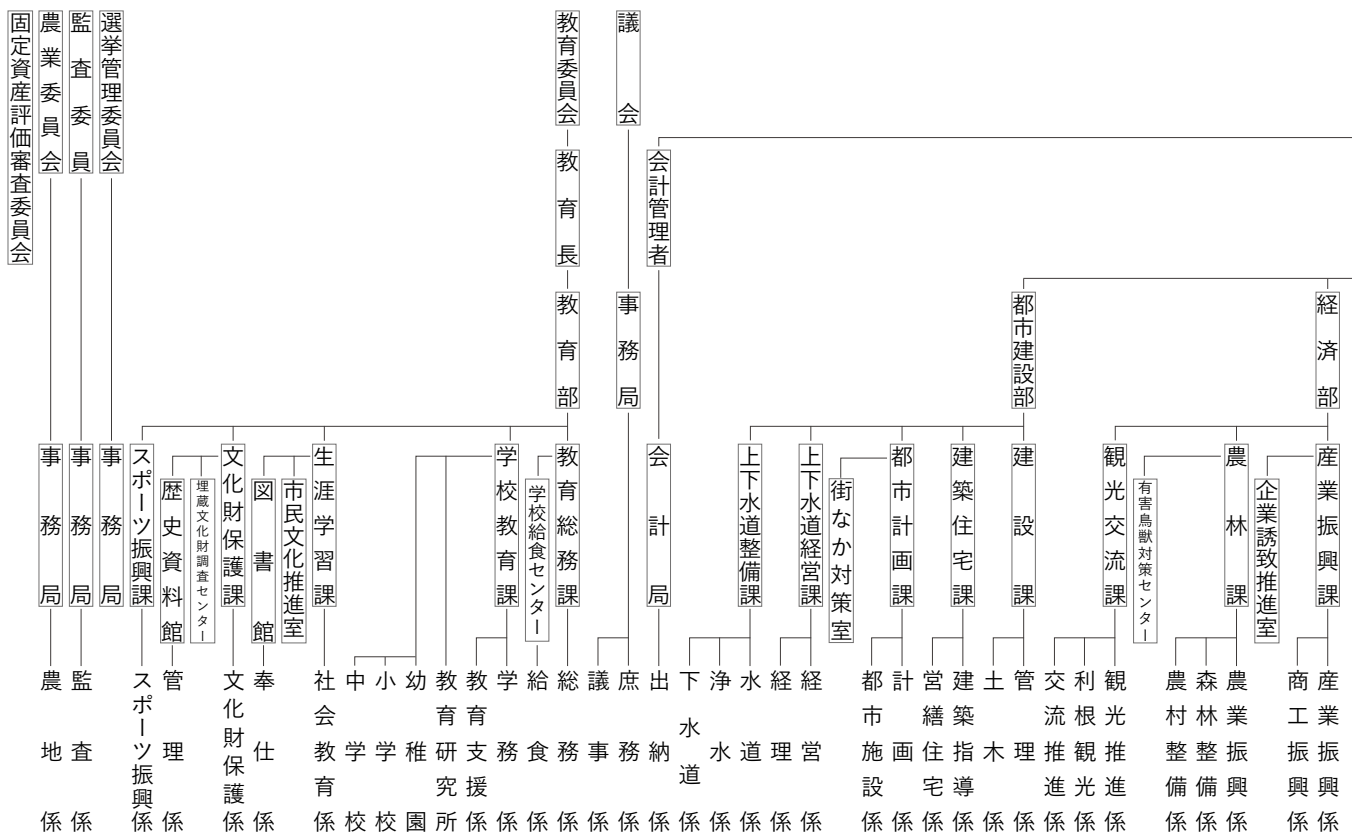
森林文化都市
シンボルマーク



森林文化都市
キャラクターぬまたんち



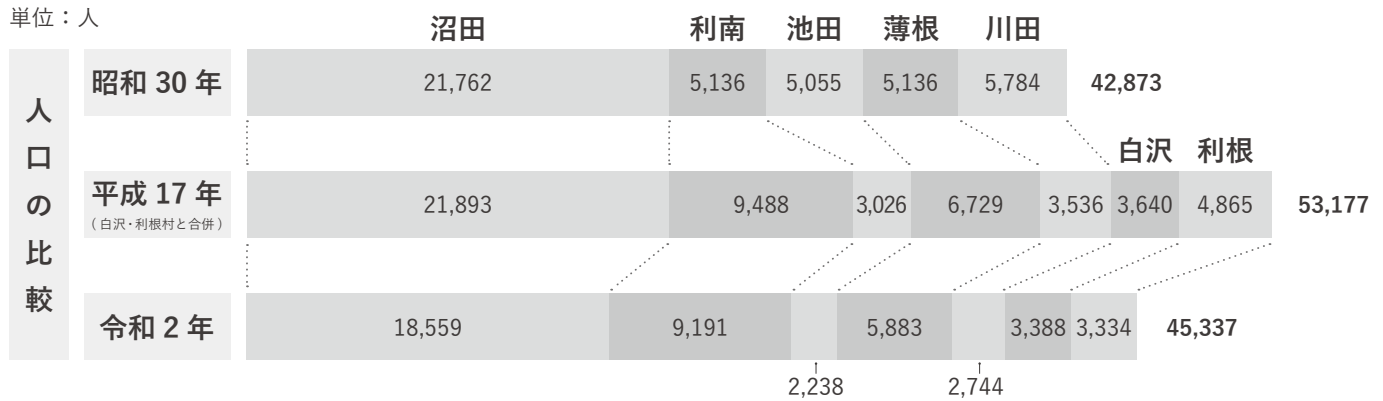
市の花 | ききょう



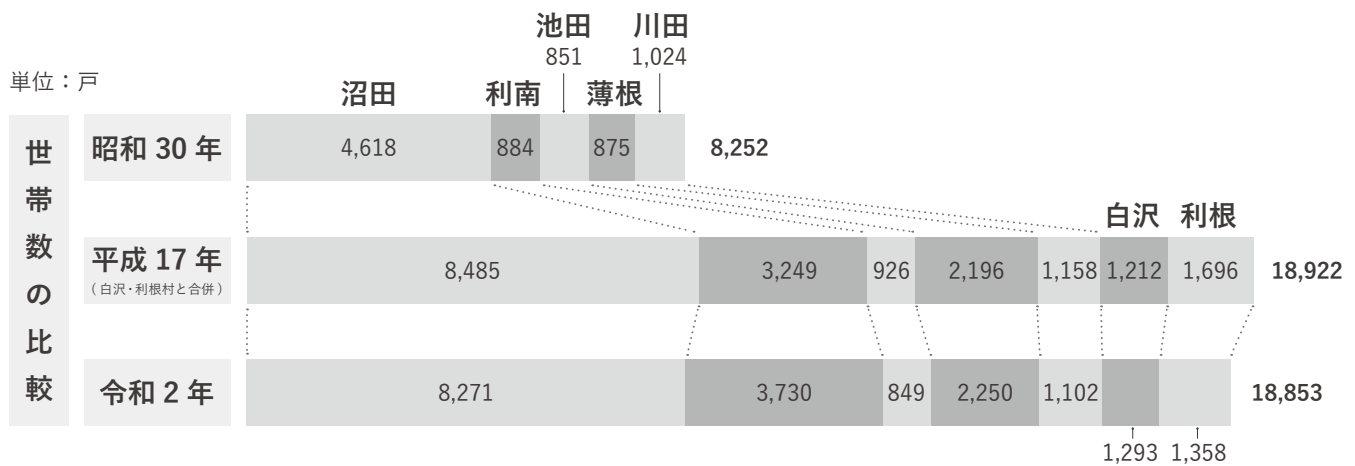
地区別人口・世帯数

(国勢調査)

単位：人



単位：戸



人口と世帯の推移

単位：(人口) 人
(世帯) 戸

昭和 29 年 (市制を施行)	人口	男性 20,816	女性 21,946	42,762
	世帯	8,058		
昭和 30 年	人口	男性 21,006	女性 22,127	43,133
	世帯	8,141		
昭和 40 年	人口	男性 21,793	女性 23,159	44,952
	世帯	10,261		
昭和 50 年	人口	男性 22,432	女性 23,496	45,928
	世帯	12,232		
昭和 60 年	人口	男性 23,425	女性 24,560	47,985
	世帯	13,673		
平成 7 年	人口	男性 23,349	女性 24,546	47,895
	世帯	14,923		
平成 17 年 (白沢・利根村と合併)	人口	男性 27,015	女性 28,488	55,503
	世帯	19,508		
平成 27 年	人口	男性 24,560	女性 25,916	50,476
	世帯	20,482		
令和 2 年	人口	男性 22,784	女性 24,018	46,802
	世帯	20,591		
令和 5 年	人口	男性 21,809	女性 22,771	44,580
	世帯	20,639		

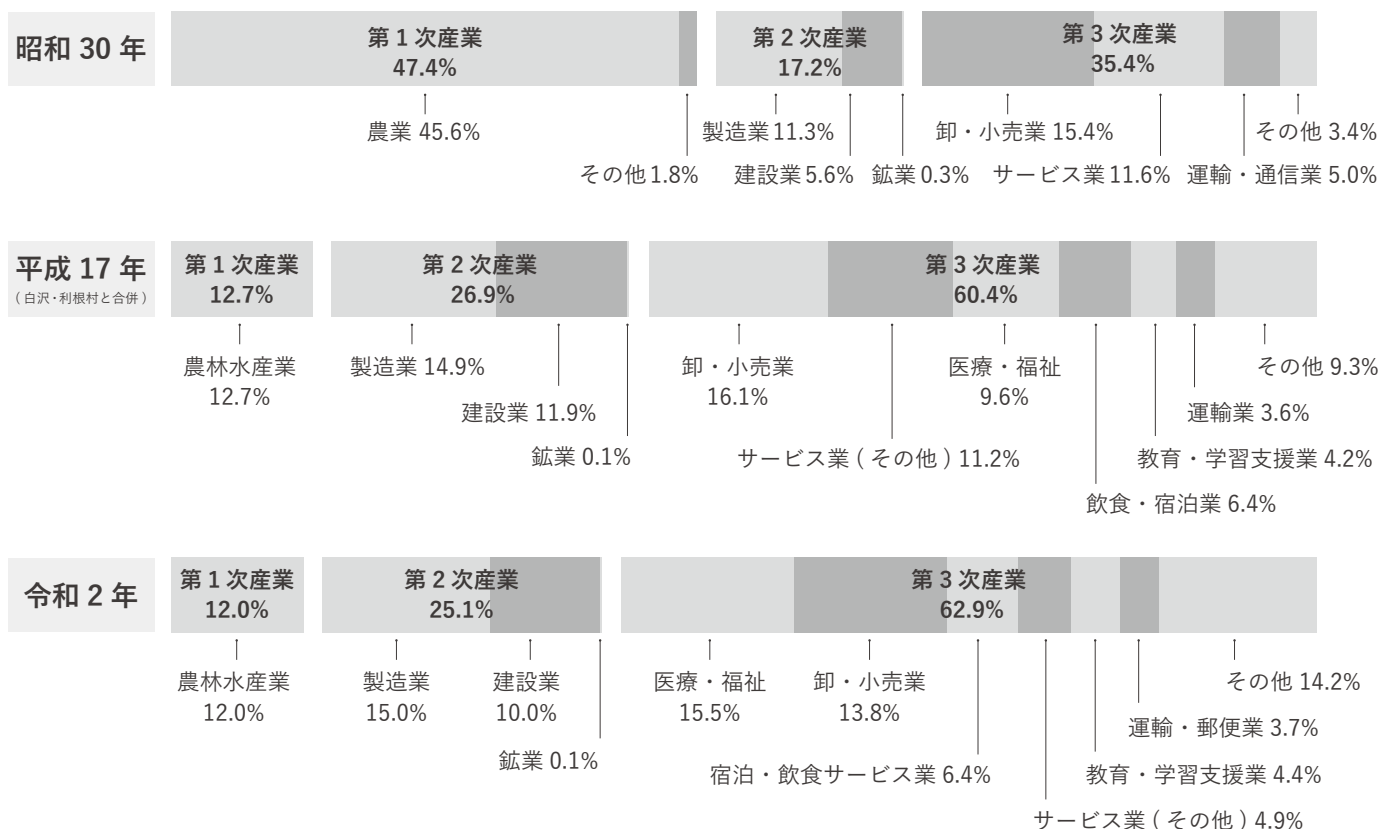
人口動態

単位：人 ▲：プラス ▼：マイナス

昭和 30 年	出生	973	死亡	404		▲ 569
	転入	1,218	転出	不明		
昭和 40 年	出生	857	死亡	325		▲ 532
	転入	2,182	転出	2,335	 ▼ 153	
昭和 50 年	出生	853	死亡	324		▲ 529
	転入	1,901	転出	2,223	 ▼ 322	
昭和 60 年	出生	631	死亡	291		▲ 340
	転入	1,567	転出	1,954	 ▼ 387	
平成 7 年	出生	478	死亡	424		▲ 54
	転入	1,709	転出	1,670		
平成 17 年 (白沢・利根村と合併)	出生	459	死亡	582	 ▼ 123	▲ 39
	転入	1,431	転出	1,700	 ▼ 269	
平成 27 年	出生	320	死亡	662	 ▼ 342	▲ 39
	転入	1,301	転出	1,568	 ▼ 267	
令和 2 年	出生	220	死亡	661	... ▼ 441	▲ 39
	転入	1,200	転出	1,328	 ▼ 128	

産業別就業人口の比較

(国勢調査)





沼田市市制施行 70 周年記念誌

70 年のあゆみ

企画・発行

沼田市総務部秘書課

〒 378-8501 群馬県沼田市下之町 888

TEL 0278-23-2111